

令和4年度 第1回ふなばし市民大学校運営協議会

日時：令和4年8月9日（火）午後1時～
会場：ふなばし市民大学校6階 第1教室

次 第

- 議題
- 1 新委員の紹介について（報告）
 - 2 ふなばし市民大学校運営要綱の一部改正について（報告）
 - 3 ふなばし市民大学校運営協議会要綱の一部改正について（報告）
 - 4 令和3年度修了生及び令和4年度入学生について（報告）
 - 5 市民スマホコンシェルジュ養成講座の実施について（報告）
 - 6 その他

- ・ 委員名簿
- ・ 席次表

ふなばし市民大学校運営要綱の一部改正について

1 要綱改正の概要

平成30年度から令和元年度にかけて実施したカリキュラムの見直しに伴い行った要綱改正（令和2年4月1日施行）で、第2条（ふなばし市民大学校の設置目的）及び第3条（ふなばし市民大学校の基本方針）を新たに追加するなどの改正を行った。しかし、他の条文の確認が不十分であったことから一部を改正する。

2 新旧対照表

改正後	改正前
<p>ふなばし市民大学校運営要綱</p> <p>(略)</p> <p>(授業及び授業時間)</p> <p>第8条 第5条に規定する学科ごとの授業は、原則として週1回とし、1回の授業時間は、2時間とする。ただし、学長は、必要があると認めるときは、授業回数及び授業時間を増減することができる。</p> <p>(略)</p> <p>(入学の許可)</p> <p>第12条 学長は、前条の規定による申込みを受理したときは、その内容を審査し、相当と認めるときは入学を許可し、その旨を「ふなばし市民大学校入学決定通知書」(第2号様式)により、申込者に通知する。この場合において、入学を相当と認める者が第5条に規定する定員を超えるときは抽選により入学を許可する者を決定する。ただし、学長が必要があると認める場合は、定員を超えて入学を許可することができる。</p> <p>(略)</p>	<p>ふなばし市民大学校運営要綱</p> <p>(ふなばし市民大学校の基本方針)</p> <p>第3条 ふなばし市民大学校の基本方針を、次のとおり定める。</p> <p>(1) 学ぶ場「豊かな人生をおくるため自分らしく学び続ける場」</p> <p>個人の問題意識（職業的・社会的課題への対応）や関心（暮らし、趣味・教養、生きがいづくりなど）をきっかけとして行われる、学びの過程を通じて個人の知的欲求を満ちし、生活の改善や、人間としての成長、自己実現を目指す。</p> <p>(2) 活かす場「地域活動の担い手、支え手づくりの場」</p> <p>市民大学校で学ぶことにより、地域に対する愛着や誇り、帰属意識を育む。また、自らも当事者として持続的に活動する意欲を醸成する。</p> <p>(3) つながる場「知識を共有した縁でつながる学びと活動循環の場」</p> <p>市民大学校での学びを通じて、学生同士をつなぐ。また、学びを学びで終わらせず、成果を様々な領域で積極的に活かすことにより、誰かの役に立っているという喜びをもたらし、より積極的に参画する熱意や、更なる課題解決のために新たな学びを求めるといった、持続的な学びと活動の循環につなぐ。</p> <p>(略)</p>

(学部、学科、定員等)

第5条 大学校の学部、学科、定員等は、次のとおりとする。

学部	学科	区分	定員
まちづくり	ボランティア養成	—	30人
	スポーツコミュニケーション	—	30人
	生涯学習コーディネーター養成	—	30人
	ふなばしマイスター	—	30人
いきいき	くらしの教養	1	30人
		2	30人
	こころとからだの健康	1	30人
		2	30人
	パソコン	1	25人
		2	25人
		3	25人
		4	25人
	園芸	1	25人
		2	25人
特別講座	ライフデザイン	—	25人

(略)

(授業及び授業時間)

第8条 第3条に規定する学科ごとの授業は、原則として週1回とし、1回の授業時間は、2時間とする。ただし、学長は、必要があると認めるときは、授業回数及び授業時間を増減することができる。

(略)

	<p>(入学の許可)</p> <p>第12条 学長は、前条の規定による申込みを受理したときは、その内容を審査し、相当と認めるときは入学を許可し、その旨を「ふなばし市民大学校入学決定通知書」(第2号様式)により、申込者に通知する。この場合において、入学を相当と認める者が第3条に規定する定員を超えるときは抽選により入学を許可する者を決定する。ただし、学長が必要があると認める場合は、定員を超えて入学を許可することができる。</p> <p>(略)</p>
--	---

ふなばし市民大学校運営要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、社会教育法の趣旨に基づいて実施するふなばし市民大学校の運営及び管理に関し、必要な事項を定める。

(ふなばし市民大学校の設置目的)

第2条 ふなばし市民大学校の設置目的を、次のとおり定める。

生涯にわたって学び続け、その成果を個人の生活や地域での活動等に活かすことができるようにするための学習環境を提供する。

(ふなばし市民大学校の基本方針)

第3条 ふなばし市民大学校の基本方針を、次のとおり定める。

(1) 学ぶ場「豊かな人生をおくるため自分らしく学び続ける場」

個人の問題意識(職業的・社会的課題への対応)や関心(暮らし、趣味・教養、生きがいづくりなど)をきっかけとして行われる、学びの過程を通じて個人の知的欲求を満たし、生活の改善や、人間としての成長、自己実現を目指す。

(2) 活かす場「地域活動の担い手、支え手づくりの場」

市民大学校で学ぶことにより、地域に対する愛着や誇り、帰属意識を育む。また、自らも当事者として持続的に活動する意欲を醸成する。

(3) つながる場「知識を共有した縁でつながる学びと活動循環の場」

市民大学校での学びを通じて、学生同士をつなぐ。また、学びを学びで終わらせず、成果を様々な領域で積極的に活かすことにより、誰かの役に立っているという喜びをもたらし、より積極的に参画する熱意や、更なる課題解決のために新たな学びを求めるといった、持続的な学びと活動の循環につなぐ。

(組織)

第4条 ふなばし市民大学校(以下「大学校」という。)に、学長及び副学長を置く。

2 学長は市長を、副学長は教育長をもって充てる。

3 学長は、校務を掌理し、大学校を代表する。

4 副学長は、学長を補佐し、学長に事故あるときは、その職務を代理する。

(学部、学科、定員等)

第5条 大学校の学部、学科、定員等は、次のとおりとする。

学部	学科	区分	定員
まちづくり	ボランティア養成	—	30人
	スポーツコミュニケーション	—	30人
	生涯学習コーディネーター養成	—	30人
	ふなばしマイスター	—	30人
いきいき	くらしの教養	1	30人
		2	30人
	こころとからだの健康	1	30人
		2	30人
	パソコン	1	25人
		2	25人
3		25人	

		4	25人
	園芸	1	25人
		2	25人
特別講座	ライフデザイン	—	25人

(授業料)

第6条 大学校の授業料は、まちづくり学部は無料とし、いきいき学部は年額10,000円、特別講座は年額20,000円とする。授業料は第12条の規定による入学の許可を得た後速やかに納入しなければならない。また、入学の許可を得て大学校に入学した者（以下「学生」という。）は、資料代その他の実費を負担しなければならない。

(修業年限)

第7条 大学校の修業年限は、1年とし、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

(授業及び授業時間)

第8条 第5条に規定する学科ごとの授業は、原則として週1回とし、1回の授業時間は、2時間とする。ただし、学長は、必要があると認めるときは、授業回数及び授業時間を増減することができる。

(入学資格)

第9条 大学校に入学することのできる者は、市内に居住する18歳以上の者とする。

(入学の制限)

第10条 学長は、次の各号に掲げる者の入学を制限することができる。

(1) 次の表に該当する者

学部	学科	制限を受ける者
まちづくり	ボランティア養成	入学を希望する前年度に、ボランティア養成学科を修了見込の者
	スポーツコミュニケーション	入学を希望する前年度に、スポーツコミュニケーション学科を修了見込の者
	生涯学習コーディネーター養成	入学を希望する前年度に、生涯学習コーディネーター養成学科を修了見込の者
	ふなばしマイスター	入学を希望する前年度に、ふなばしマイスター学科を修了見込の者
いきいき	全学科	入学を希望する前年度に、まちづくり学部及びいきいき学部の各学科を修了見込の者
特別講座	ライフデザイン	入学を希望する前年度に、ライフデザイン学科を修了見込みの者

(2) 自力で通学することが困難な者。ただし、介護者等を自ら用意し、その者の補助を受けて通学できる者は除く。

(3) その他、学長が入学を不相当と認める者

(入学の申込)

第11条 大学校に入学しようとする者（以下「申込者」という。）は、学長が指定する日までに、「ふなばし市民大学校入学願書」（第1号様式）により、学長に申し込まなければならない。

2 出願者数が15人に満たない学科（区分に分けている学科については、その区分）につ

いては、その学科又は区分を当該年度に限り休講とする。

(入学の許可)

第12条 学長は、前条の規定による申込みを受理したときは、その内容を審査し、適当と認めるときは入学を許可し、その旨を「ふなばし市民大学校入学決定通知書」(第2号様式)により、申込者に通知する。この場合において、入学を適当と認める者が第5条に規定する定員を超えるときは抽選により入学を許可する者を決定する。ただし、学長が必要があると認める場合は、定員を超えて入学を許可することができる。

(入学許可の取消)

第13条 学長は、入学を許可した者でも、第10条の規定に該当し、または、授業の運営に支障をきたすと判断した場合には、入学の許可を取り消すことができる。

(欠席届)

第14条 学生は、病気その他やむを得ない理由により授業を欠席しようとするときは、その旨を書面または口頭で事務局に届け出なければならない。

(休学及び復学届)

第15条 学生は、病気その他やむを得ない理由により、引き続き1ヶ月以上授業に出席できないときは、「休学届」(第3号様式)を学長に提出しなければならない。

2 休学中の学生が、復学しようとするときは、「復学届」(第4号様式)を学長に提出しなければならない。

(退学届)

第16条 学生は、自己の都合により退学しようとするときは、「退学届」(第5号様式)を学長に提出しなければならない。

(修了証書)

第17条 学長は、大学校の学科を修了したと認めた者に対し、修了証書を授与する。

(事務局)

第18条 大学校の事務局を、船橋市教育委員会生涯学習部社会教育課に置く。

2 事務局長は、社会教育課長をもって充てる。

(公開講座)

第19条 学長は、必要があると認めるときは、市民参加が可能な公開講座を開くことができる。

(運営協議会)

第20条 大学校の適切な運営を図るため、ふなばし市民大学校運営協議会(以下「協議会」という。)を置くことができる。

2 協議会に関し、必要な事項は、別に定める。

(雑則)

第21条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、学長が定める。

附 則

この要綱は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成25年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成28年11月10日から施行する。

附 則

この要綱は、平成29年11月10日から施行する。

附 則

令和2年度学生募集に限り入学の制限を受ける者を、ボランティア養成学科はボランティア入門学科を、生涯学習コーディネーター養成学科は生涯学習サポート学科を前年度に修了見込みの者とする。

この要綱は、令和2年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和3年11月10日から施行する。

附 則

この要綱は、令和4年7月11日から施行する。

第1号様式

年度 ふなばし市民大学校 「入学願書」

年 月 日

ふなばし市民大学校学長
船橋市長

あて

私は、ふなばし市民大学校に入学したいので、下記のとおり応募します。

1. 出願者の氏名・住所等

フリガナ		生年月日	年齢
氏名		年 月 日	歳
住所	〒 船橋市	電話(自宅) 携帯電話	(- -) (- -)

2. 希望する学科 (下記記入欄に1つだけ○をつけてください。)

学部	学 科	第1希望	第2希望	定員	曜日	時 間	備考	
ま ち づ く り	ボランティア養成			30	日	10:00~12:00		
	スポーツコミュニケーション			30	月	19:00~21:00		
	生涯学習コーディネーター養成			30	日	14:00~16:00		
	ふなばしマイスター			30	火	10:00~12:00		
い	くらしの教養1			30	日	10:00~12:00		
	くらしの教養2			30	日	14:00~16:00		
	こころとからだの健康1			30	月	10:00~12:00		
	こころとからだの健康2			30	月	14:00~16:00		
	き い き	パソコン1			25	月		10:00~12:00
		パソコン2			25	月		13:00~15:00
パソコン3				25	火	10:00~12:00		
パソコン4				25	火	13:00~15:00		
	園芸1(野菜)			25	木	10:00~12:00		
	園芸2(花)			25	木	14:00~16:00		
特別講座	ライフデザイン			25	日	12:30~14:30 15:00~17:00		

パソコン学科のみ
第2希望を受け付けます

3.希望する学科の落選状況調査

学科名		年度	年度	年度
-----	--	----	----	----

入学願書等に記入された個人情報は、入学関係事務以外の目的では使用しません。

第2号様式

年 月 日

ふなばし市民大学校入学決定通知書

様

ふなばし市民大学校学長

ふなばし市民大学校への入学について、下記のとおり決定したので通知します。

記

入学を許可する。

年度	学部	学科	学籍番号

第3号様式

休学届

年 月 日

ふなばし市民大学校学長 へ

学部

学科

学籍番号

氏名

ふなばし市民大学校を休学したいので、下記のとおり届け出します。

記

1. 休学期間 年 月 日 から 年 月 日
2. 理 由

第4号様式

復学届

年 月 日

ふなばし市民大学校学長 へ

学部

学科

学籍番号

氏名

ふなばし市民大学校に復学したいので、下記のとおり届け出します。

記

1. 復学年月日 年 月 日
2. 理 由

第5号様式

退 学 届

年 月 日

ふなばし市民大学校学長 あて

学部

学科

学籍番号

氏名

ふなばし市民大学校に退学したいので、下記のとおり届け出します。

記

1. 退学年月日 年 月 日

2. 理 由

ふなばし市民大学校運営協議会要綱

1 要綱改正の概要

- ① 平成30年度から令和元年度にかけて実施したカリキュラムの見直しに伴い、ふなばし市民大学校運営要綱を改正（令和2年4月1日施行）し、第2条（ふなばし市民大学校の設置目的）及び第3条（ふなばし市民大学校の基本方針）の新設等を行った。これに伴い、ふなばし市民大学校運営協議会を規定する条文が第18条から第20条へ変更となったものの、この変更がふなばし市民大学校運営協議会要綱には反映されていないことから改正する。
- ② 船橋市教育委員会組織規則において、「附属機関に準じるものの委員の任命又は委嘱に関する事」は教育長の専決事項となっており、この規則と本要綱とで齟齬が生じていることから、規則に合わせて改正する。

2 新旧対照表

改正後	改正前
<p style="text-align: center;">ふなばし市民大学校運営協議会要綱</p> <p>(趣旨)</p> <p>第1条 この要綱は、ふなばし市民大学校運営要綱第<u>20</u>条に定める、ふなばし市民大学校運営協議会（以下「協議会」という。）に関し、必要な事項を定める。</p> <p>(略)</p> <p>(組織)</p> <p>第3条 協議会の委員は15名以内とし、次の各号に掲げる者によって組織し、<u>教育委員会</u>が委嘱し、又は任命する。</p> <p>(1) 高齢者福祉課長</p> <p>(2) 生涯スポーツ課長</p>	<p style="text-align: center;">ふなばし市民大学校運営協議会要綱</p> <p>(趣旨)</p> <p>第1条 この要綱は、ふなばし市民大学校運営要綱第18条に定める、ふなばし市民大学校運営協議会（以下「協議会」という。）に関し、必要な事項を定める。</p> <p>(略)</p> <p>(組織)</p> <p>第3条 協議会の委員は15名以内とし、次の各号に掲げる者によって組織し、学長が委嘱し、又は任命する。</p> <p>(1) 高齢者福祉課長</p> <p>(2) 生涯スポーツ課長</p>

<p>(3) 市民協働課長</p> <p>(4) いきいき学部およびまちづくり学部卒業生 6名以内</p> <p>(5) 学識経験者 6名以内</p> <p>(略)</p>	<p>(3) 市民協働課長</p> <p>(4) いきいき学部およびまちづくり学部卒業生 6名以内</p> <p>(5) 学識経験者 6名以内</p> <p>(略)</p>
--	--

ふなばし市民大学校運営協議会要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、ふなばし市民大学校運営要綱第20条に定める、ふなばし市民大学校運営協議会（以下「協議会」という。）に関し、必要な事項を定める。

(所掌事項)

第2条 協議会の所掌事項は、次のとおりとする。

- (1) 学長が提示する案件について意見を述べること。
- (2) ふなばし市民大学校（以下「大学校」という。）の運営に関し、意見を述べること。

(組織)

第3条 協議会の委員は15名以内とし、次の各号に掲げる者によって組織し、教育委員会が委嘱し、又は任命する。

- (1) 高齢者福祉課長
- (2) 生涯スポーツ課長
- (3) 市民協働課長
- (4) いきいき学部およびまちづくり学部卒業生 6名以内
- (5) 学識経験者 6名以内

(任期)

第4条 委員の任期は2年とし、委員が欠けた場合の補欠委員の任期は前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第5条 協議会に会長及び副会長を置く。

- 2 会長及び副会長は、委員の互選により選出する。
- 3 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代理する。

(会議)

第6条 協議会の会議は、必要に応じて会長が招集し、その議長となる。

- 2 協議会は、協議のため必要があるときは、関係者の出席を求めてその意見を聴くことができる。

(小委員会)

第7条 協議会は、専門的事項について調査審議するため、会長の指名する者及び委員をもって組織する小委員会を設置することができる。

(小委員会委員)

第8条 小委員会の委員は、会長が委嘱し、又は任命する。

- 2 小委員会の委員の任期は会長が定める。

(事務局)

第9条 協議会の事務局は、生涯学習部社会教育課に置く。

(災害補償)

第10条 協議会及び小委員会開催の際に生じた災害に関する補償は、議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例（昭和42年船橋市条例第33号）に準じて適用する。

(補足)

第11条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、学長が定める。

附 則

この要綱は、平成17年9月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和元年12月19日から施行する。

附 則

この要綱は、令和4年7月11日から施行する。

令和3年度 ふなばし市民大学校在籍者数(追加募集合む全体)

単位:特段の明示がない限り(人)

	定員	申込者数			入学者数 (a)			在籍者数 (b)			在籍率 (b)/(a)	退学者	
		男	女	計	男	女	計	男	女	計			
まちづくり	ボランティア養成	30	23	20	43	15	13	28	15	11	26	93%	2
	スポーツコミュニケーション	30	13	11	24	10	2	12	9	1	10	83%	2
	生涯学習コーディネーター養成	30	19	26	45	13	17	30	13	17	30	100%	
	ふなばしマイスター	30	45	18	63	23	6	29	18	4	22	76%	7
	学部計	120	100	75	175	61	38	99	55	33	88	89%	11
いきいき	くらしの教養1	60	37	29	66	30	16	46	29	16	45	98%	1
	くらしの教養2	60	38	25	63	26	10	36	26	7	33	92%	3
	こころとからだの健康1	50	21	51	72	14	20	34	13	19	32	94%	2
	こころとからだの健康2	50	16	40	56	12	26	38	11	24	35	92%	3
	パソコン1	25	23	21	44	15	9	24	13	8	21	88%	3
	パソコン2	25	14	22	36	10	14	24	10	14	24	100%	
	パソコン3	25	23	20	43	15	10	25	14	10	24	96%	1
	パソコン4	25	16	19	35	13	12	25	10	12	22	88%	3
	園芸1	25	19	10	29	15	7	22	14	7	21	95%	1
	園芸2	25	11	23	34	8	12	20	8	11	19	95%	1
	学部計	370	218	260	478	158	136	294	148	128	276	94%	18
特別	ライフデザイン	30	14	17	31	8	9	17	7	8	15	88%	2
合計		520	332	352	684	227	183	410	210	169	379	92%	31

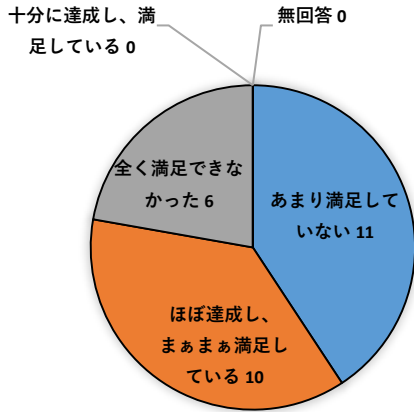
令和4年2月28日 現在

※申込者数・・・令和2年度当初募集544人、2次募集72人、令和3年度追加募集68人の合計

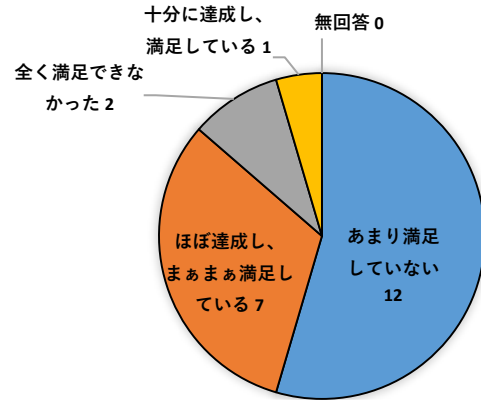
市民大学校いきいき学部令和3年度末アンケート集計結果

1) 生きがいづくりや仲間づくりができましたか。

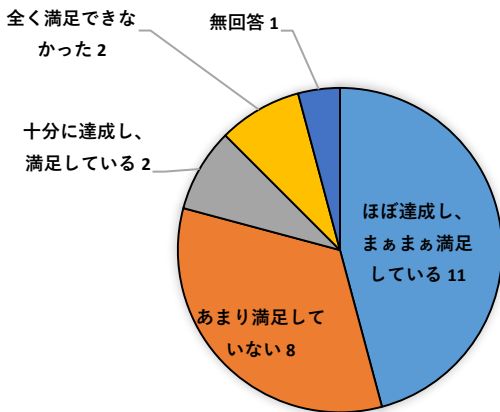
くらしの教養1 (27人/45人)



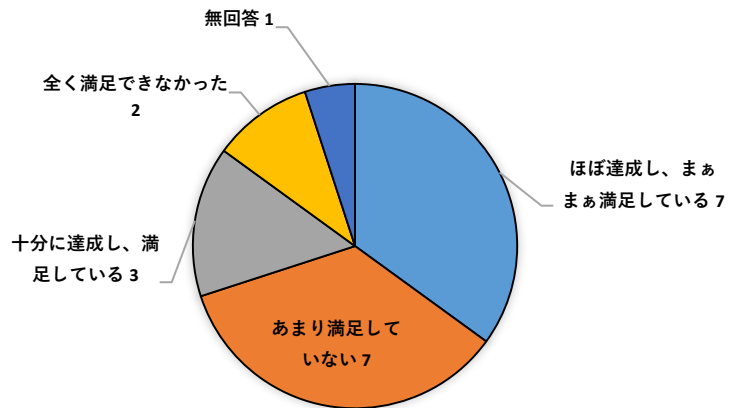
くらしの教養2 (22人/33人)



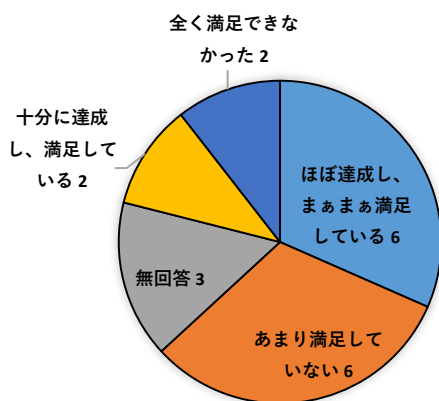
こころとからだの健康1 (24人/32人)



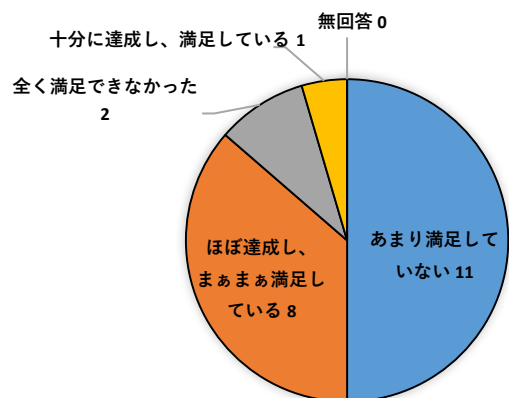
こころとからだの健康2 (20人/35人)



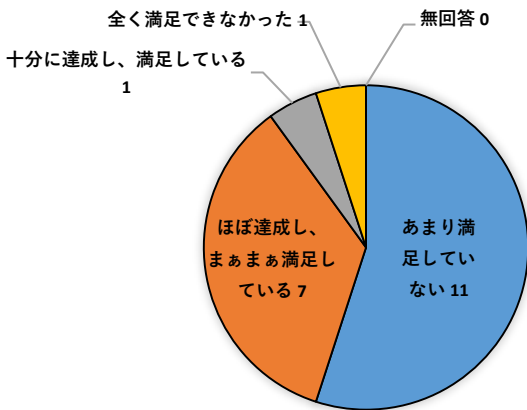
パソコン1 (19人/21人)



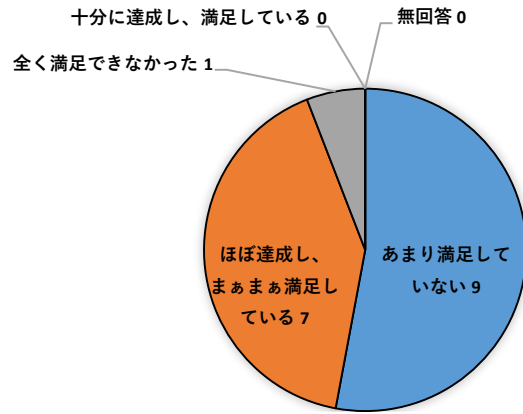
パソコン2 (22人/24人)



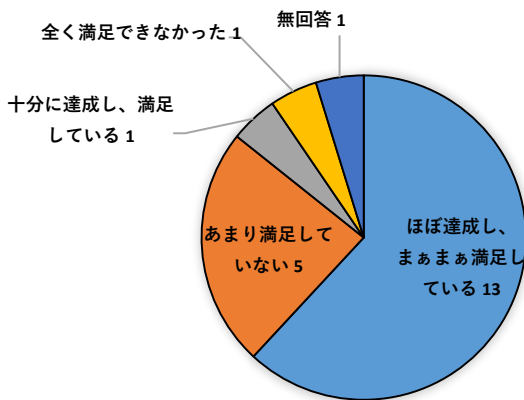
パソコン3 (20人/24人)



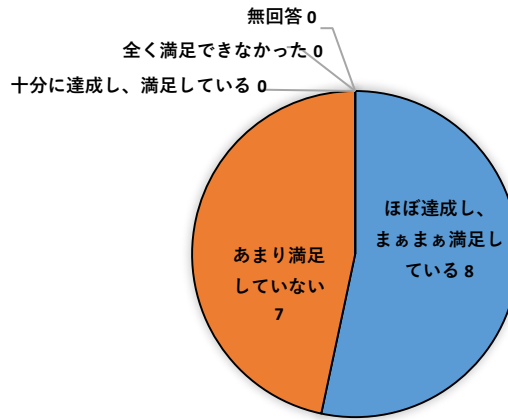
パソコン4 (17人/22人)



園芸1 (21人/21人)

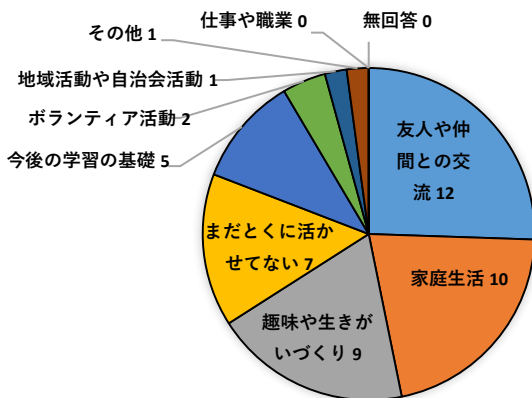


園芸2 (15人/19人)

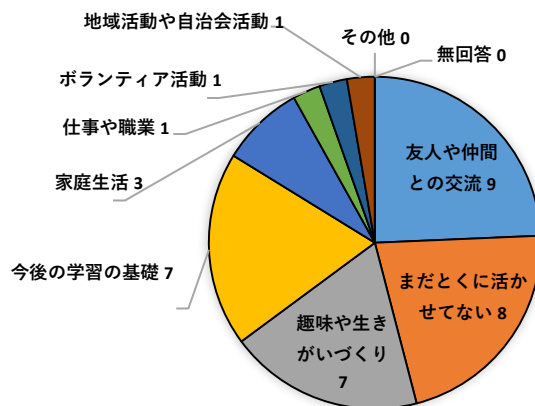


2) 現在、ふなばし市民大学校で経験したことをどのように活かしていますか。(複数可)

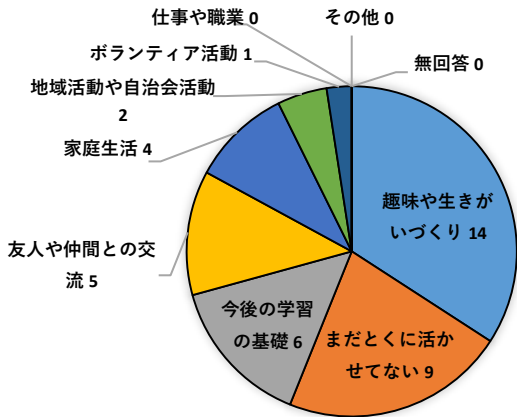
くらしの教養1 (26人/45人)



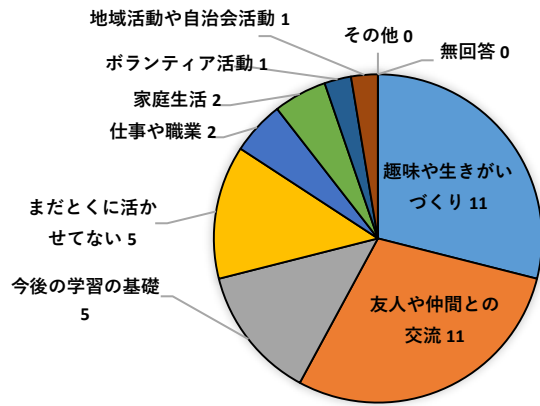
くらしの教養2 (22人/33人)



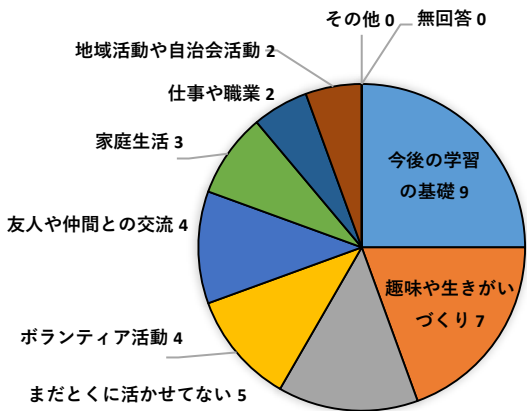
こころとからだの健康1 (24人/32人)



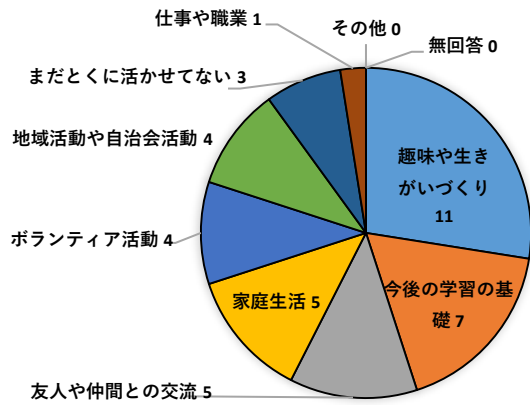
こころとからだの健康2 (20人/35人)



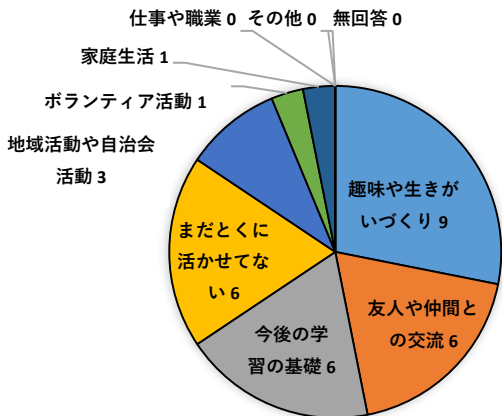
パソコン1 (19人/21人)



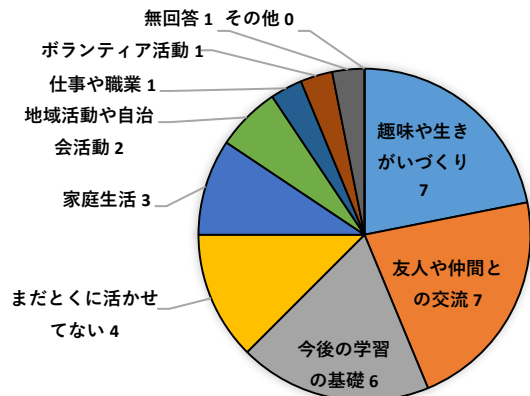
パソコン2 (21人/24人)



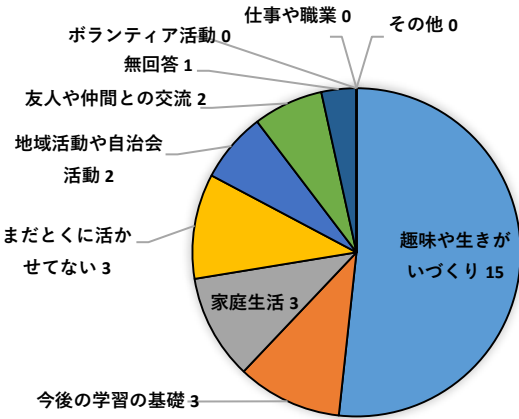
パソコン3 (20人/24人)



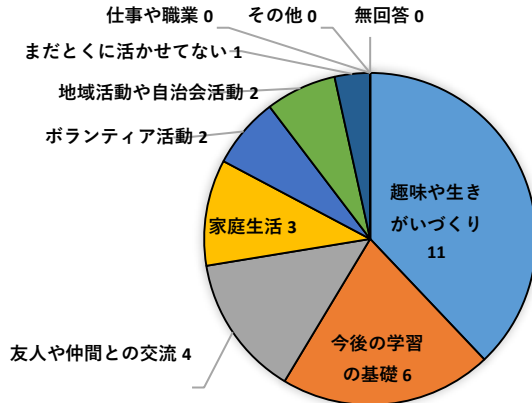
パソコン4 (17人/22人)



園芸1 (20人/21人)

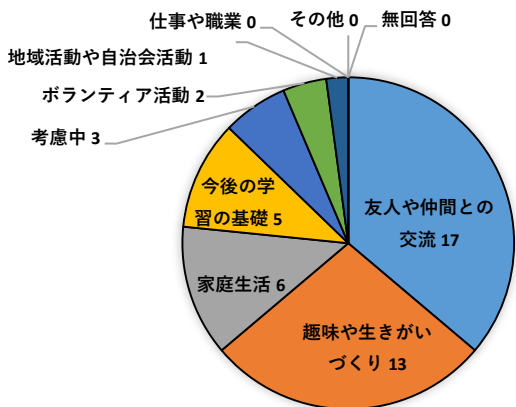


園芸2 (15人/19人)

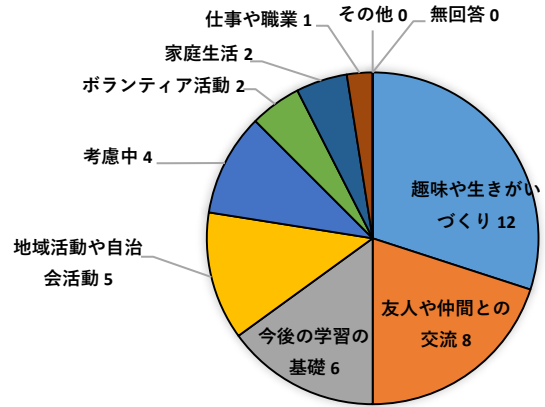


3) 今後、どのように活かしていきたいと思えますか。(複数可)

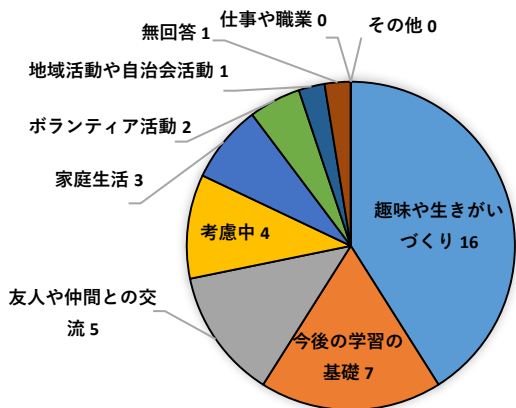
くらしの教養1 (26人/45人)



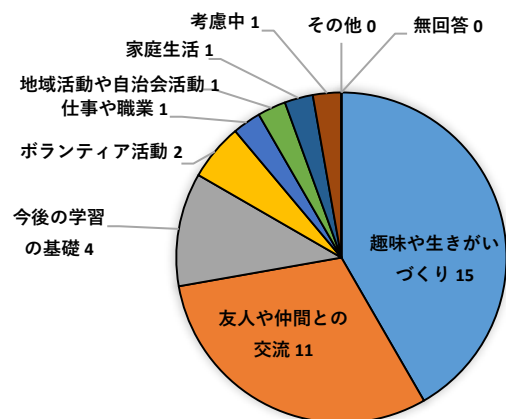
くらしの教養2 (22人/33人)



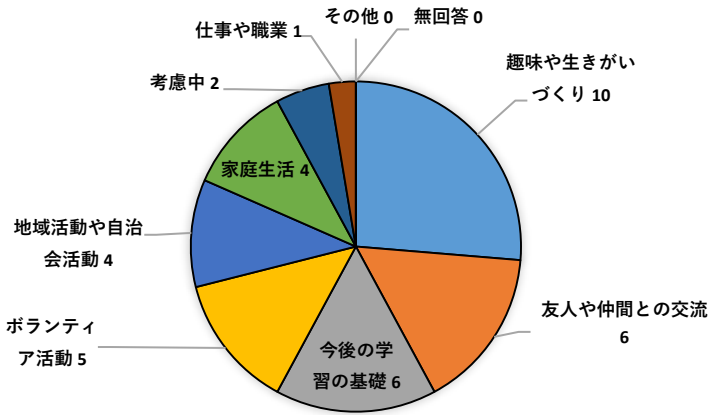
こころとからだの健康1 (24人/32人)



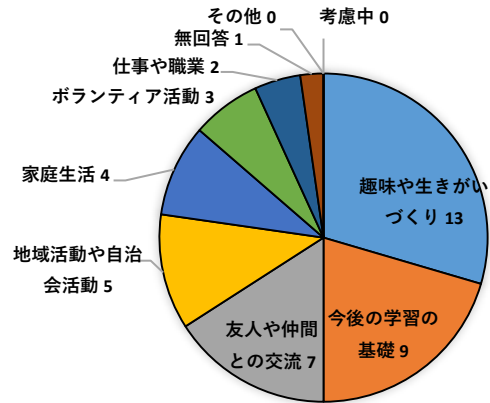
こころとからだの健康2 (20人/35人)



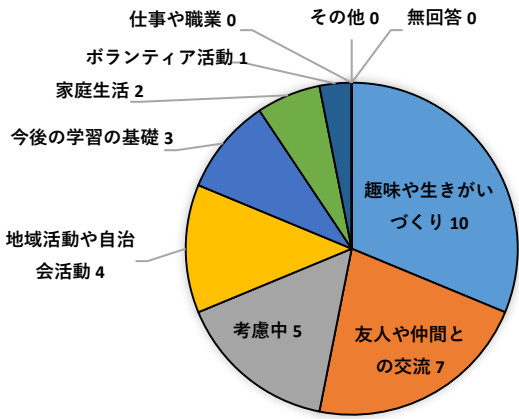
パソコン1 (19人/21人)



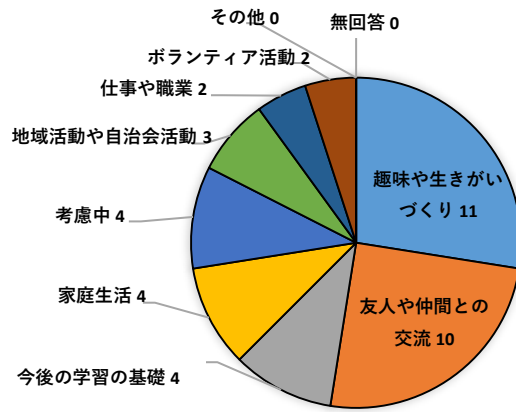
パソコン2 (21人/24人)



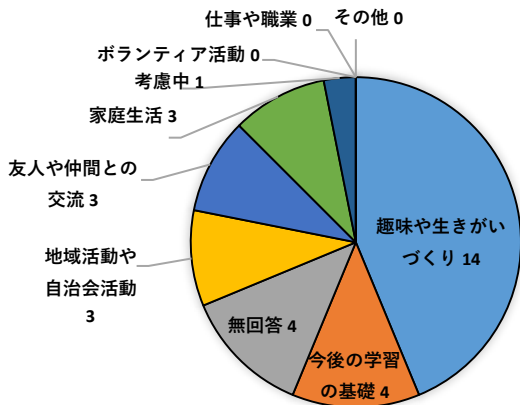
パソコン3 (20人/24人)



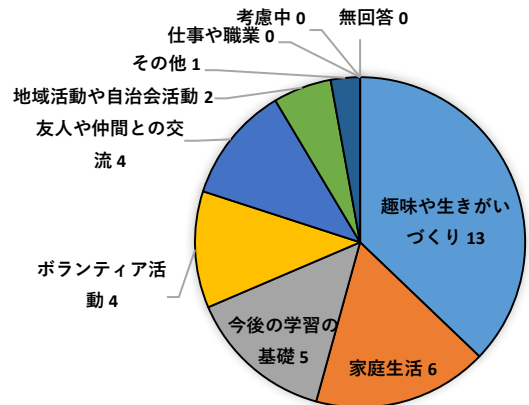
パソコン4 (17人/22人)



園芸1 (20人/21人)

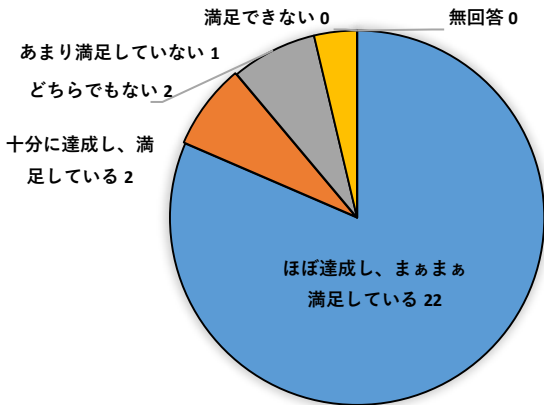


園芸2 (15人/19人)

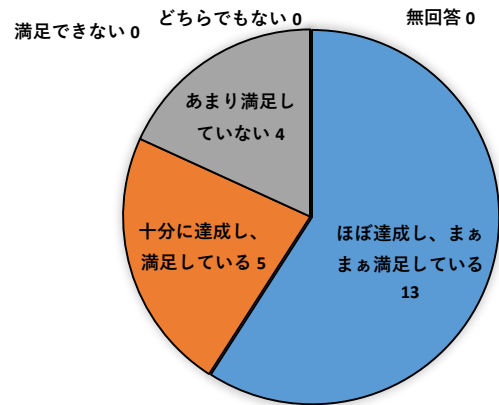


4) 授業内容はわかりやすかったですか。

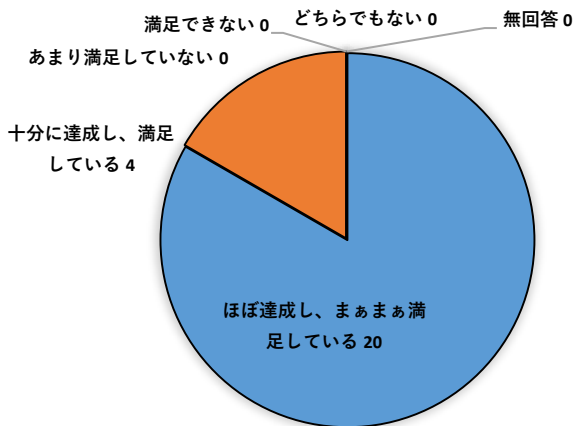
くらしの教養1 (27人/45人)



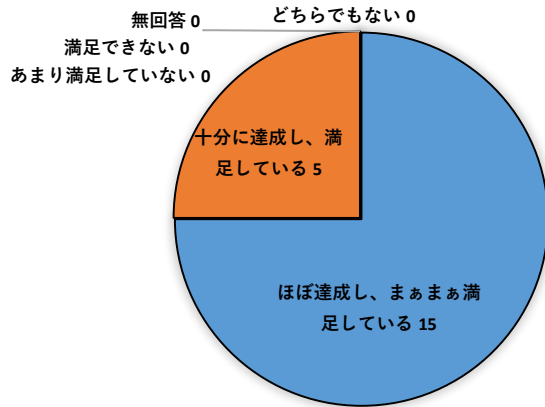
くらしの教養2 (22人/33人)



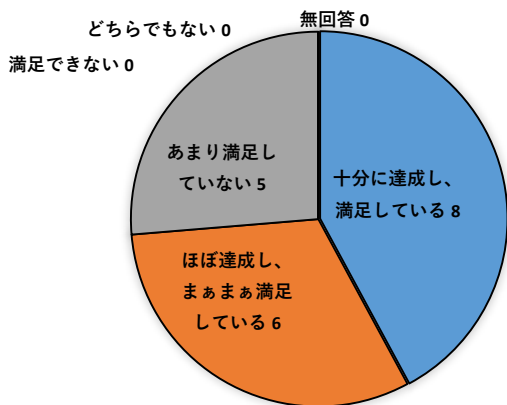
こころとからだの健康1 (24人/32人)



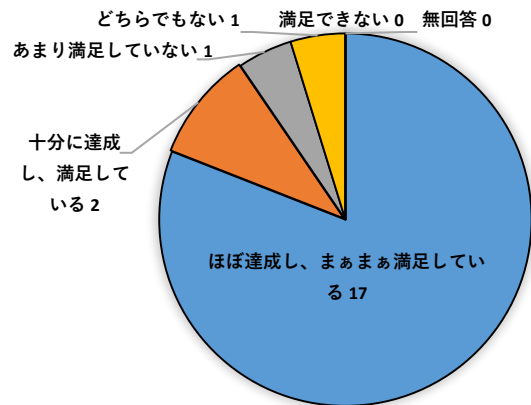
こころとからだの健康2 (20人/35人)



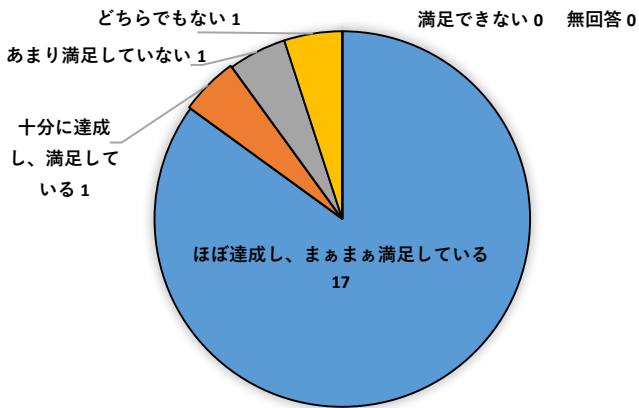
パソコン1 (19人/21人)



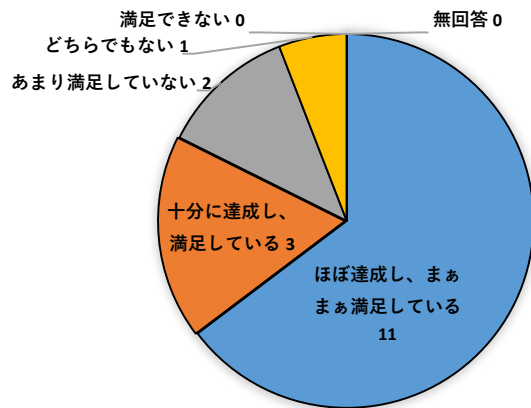
パソコン2 (21人/24人)



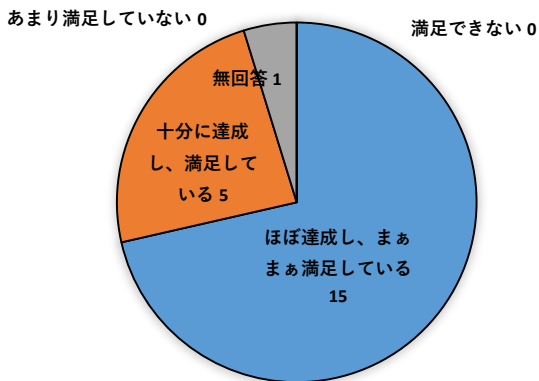
パソコン3 (20人/24人)



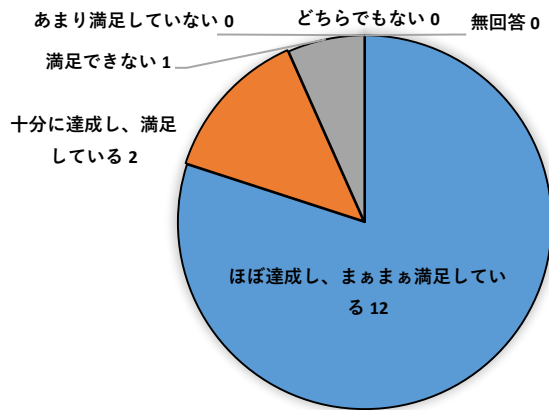
パソコン4 (17人/22人)



園芸1 (21人/21人)



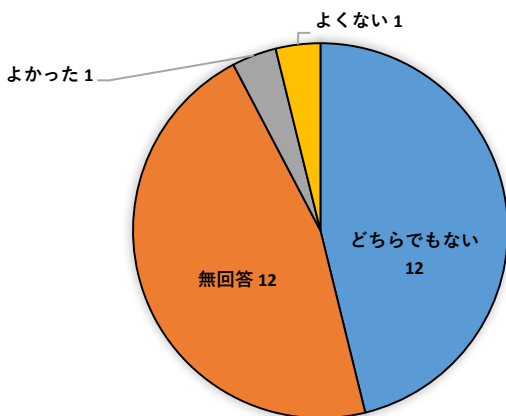
園芸2 (15人/19人)



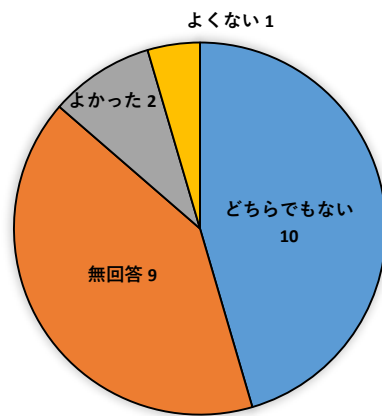
5) クラス会についてどのようにお考えですか。修了後どのような活動ができればいいと思いますか。

1) クラス会をよかったですと思いますか？

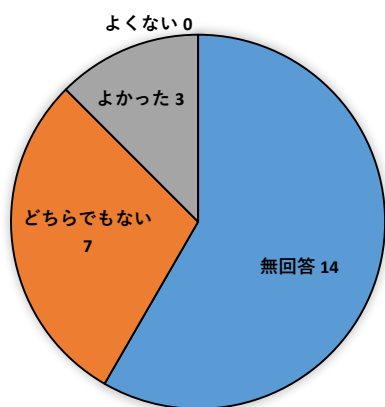
くらしの教養1 (26人/45人)



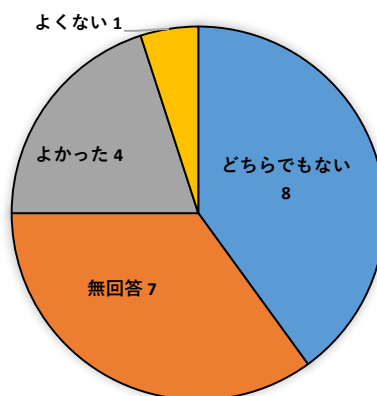
くらしの教養2 (22人/33人)



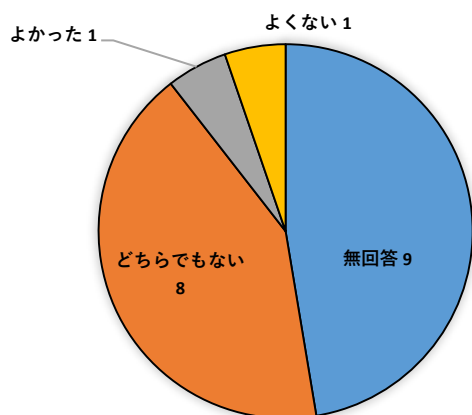
こころとからだの健康1 (24人/32人)



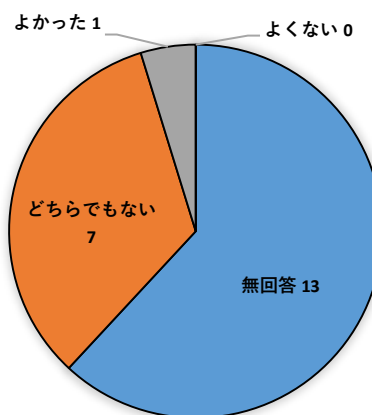
こころとからだの健康2 (20人/35人)



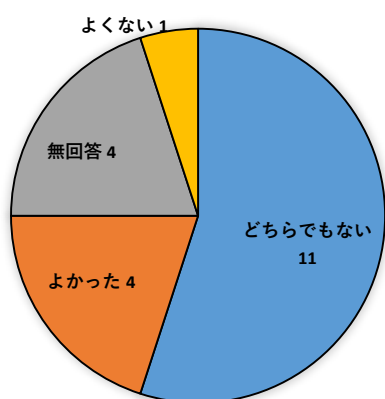
パソコン1 (19人/21人)



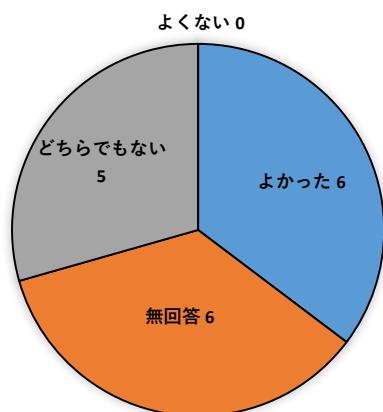
パソコン2 (21人/24人)



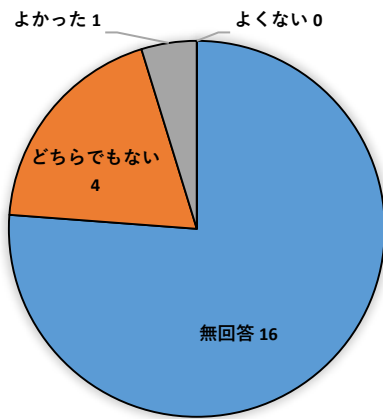
パソコン3 (20人/24人)



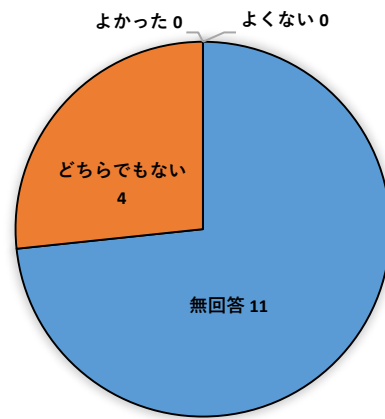
パソコン4 (17人/22人)



園芸1 (21人/21人)

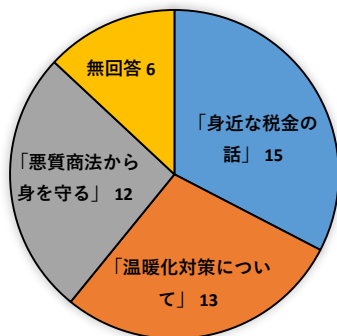


園芸2 (15人/19人)

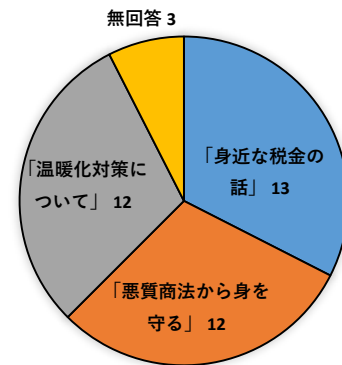


6) 共通講座についてお伺いします。今年度5つの講座を開催しましたが、良かったと思う講座を選んでください。(複数可)

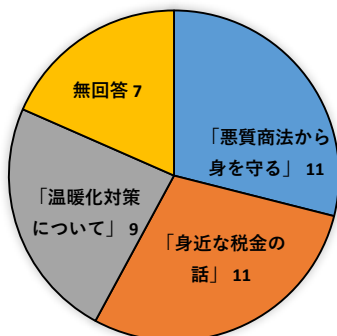
くらしの教養1 (26人/45人)



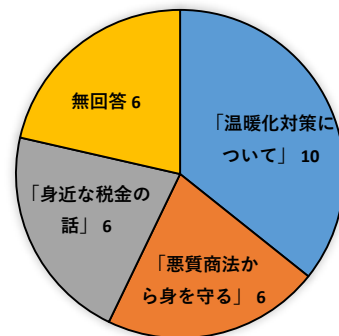
くらしの教養2 (22人/33人)



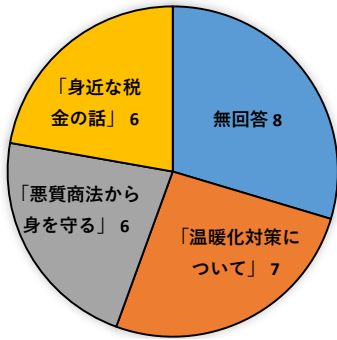
こころとからだの健康1 (24人/32人)



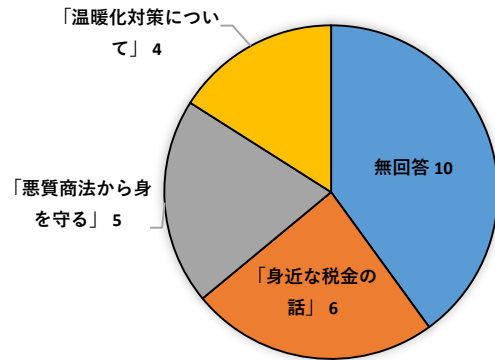
こころとからだの健康2 (20人/35人)



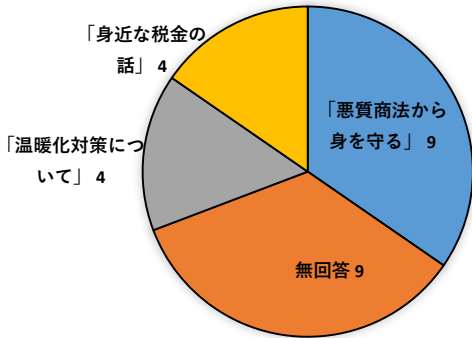
パソコン1 (19人/21人)



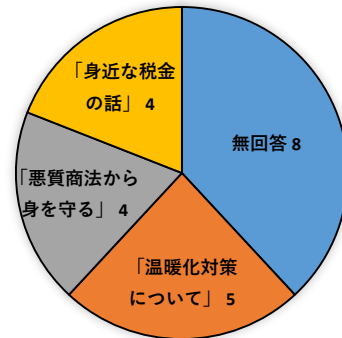
パソコン2 (21人/24人)



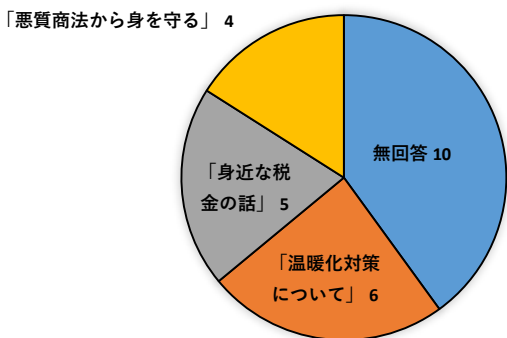
パソコン3 (20人/24人)



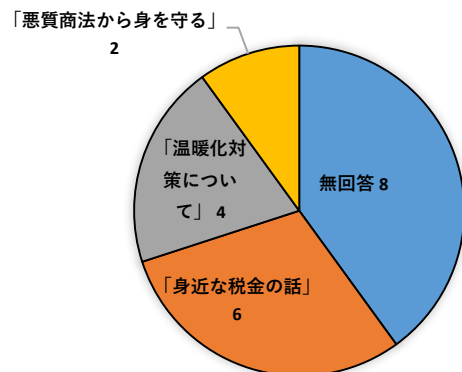
パソコン4 (17人/22人)



園芸1 (20人/21人)

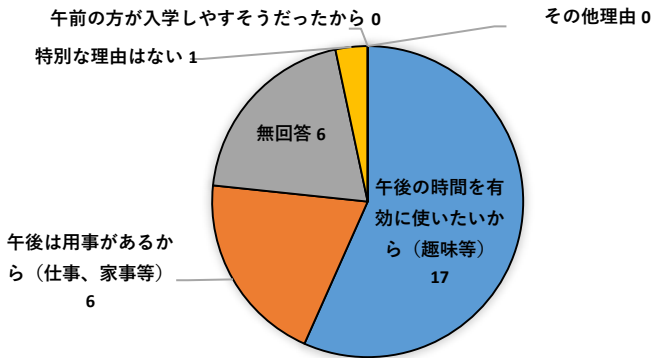


園芸2 (15人/19人)

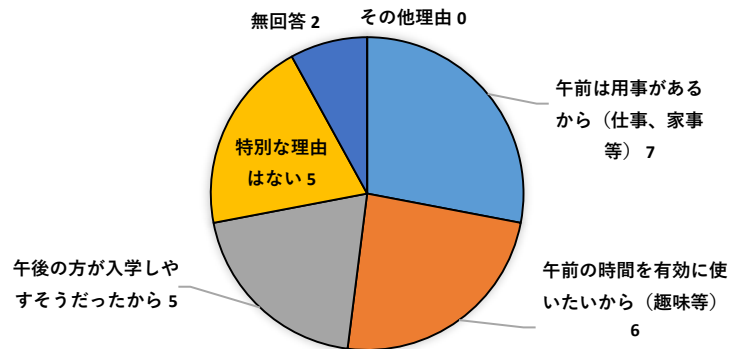


7) 園芸以外の学科 【午前・午後】現在のクラス(時間)を選んだ理由をお聞かせください。(複数回答可)

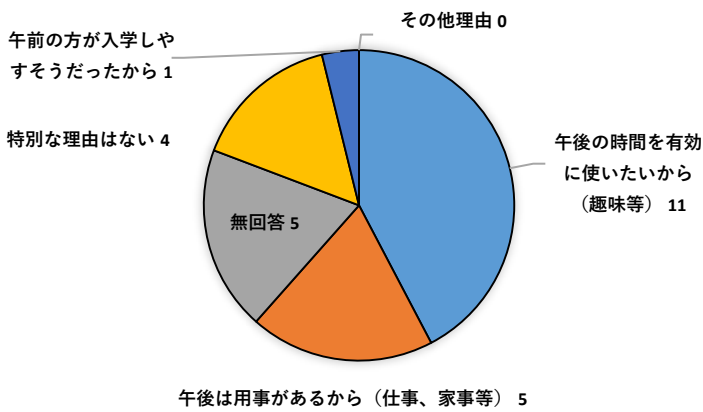
くらしの教養1 (26人/45人)



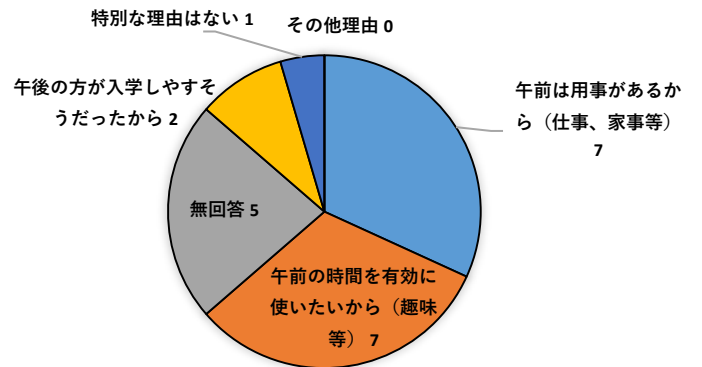
くらしの教養2 (22人/33人)



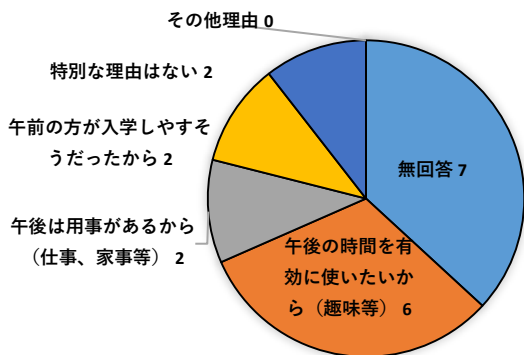
こころとからだの健康1 (24人/32人)



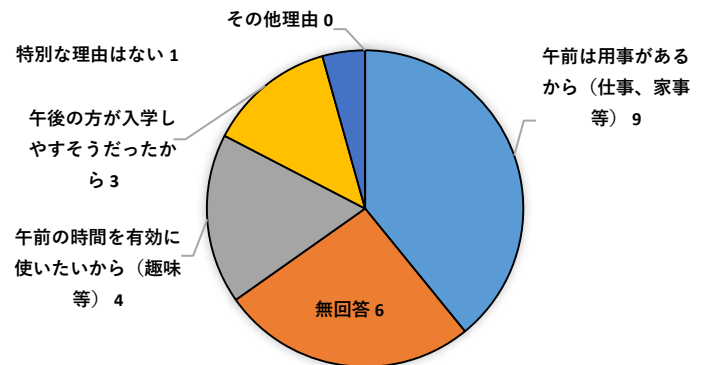
こころとからだの健康2 (20人/35人)



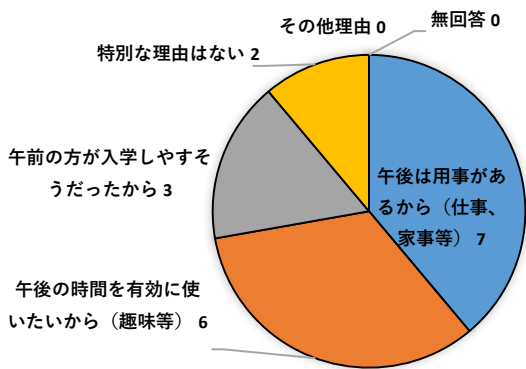
パソコン1 (19人/21人)



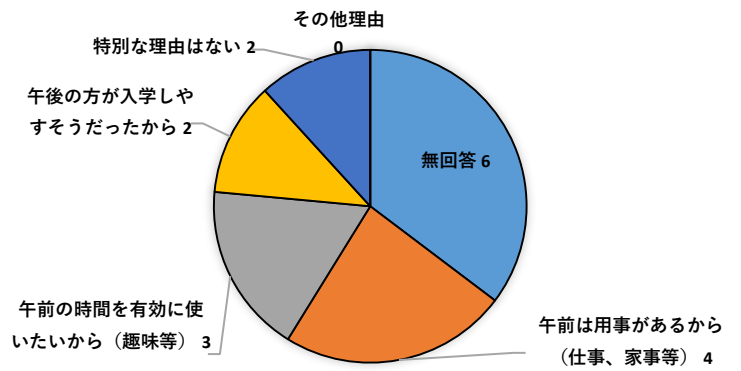
パソコン2 (21人/24人)



パソコン3 (20人/24人)



パソコン4 (17人/22人)

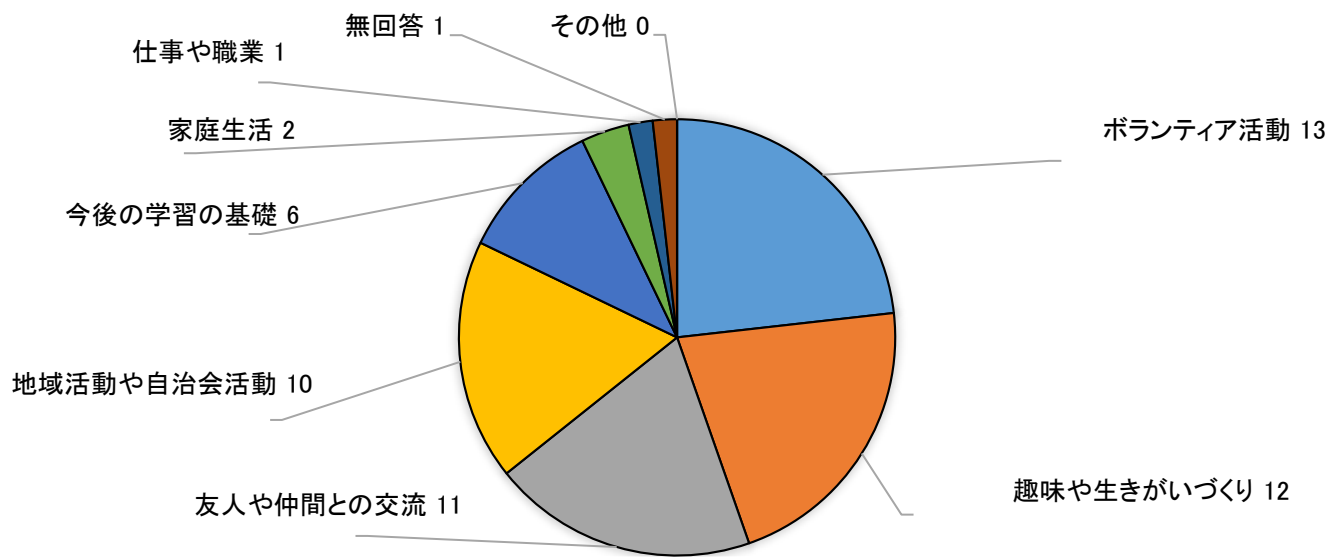


令和3年度ふなばし市民大学校まちづくり学部年度末アンケート結果

ボランティア養成学科(22/26人)

問1 まちづくり学部では、ふなばし市民大学校での学びを通して、地域活動ができる人材の育成を目指していますが、ふなばし市民大学校で学んだことを、今後、どのように活かしていきたいと考えていますか。(複数可)

ア. ボランティア活動 イ. 地域活動.自治会活動 ウ. 仕事や職業 エ. 趣味や生きがいがづくり
オ. 友人や仲間との交流 カ. 今後の学習の基礎 キ. 家庭生活
ク. その他()

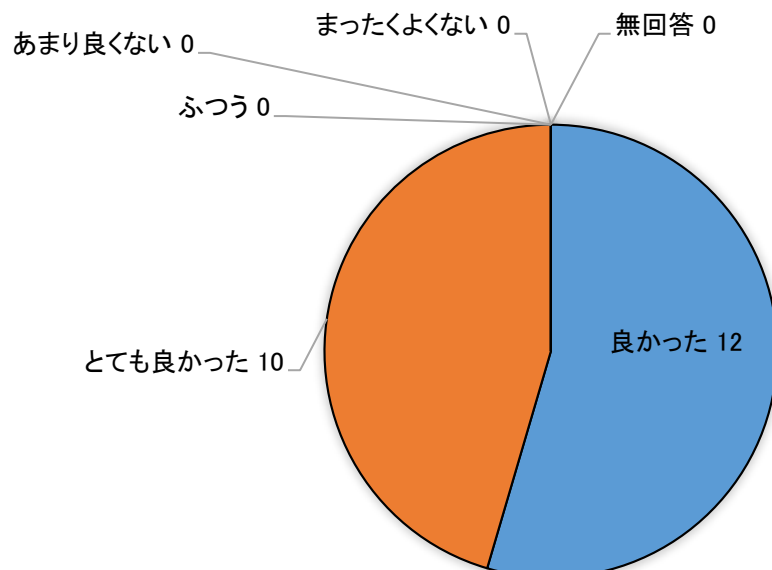


問2 今年度の学習内容について、該当番号に○をおつけください。

①地元を知る

「船橋を知る」「地域ゼミ」①～⑤ 各課による船橋市の政策について

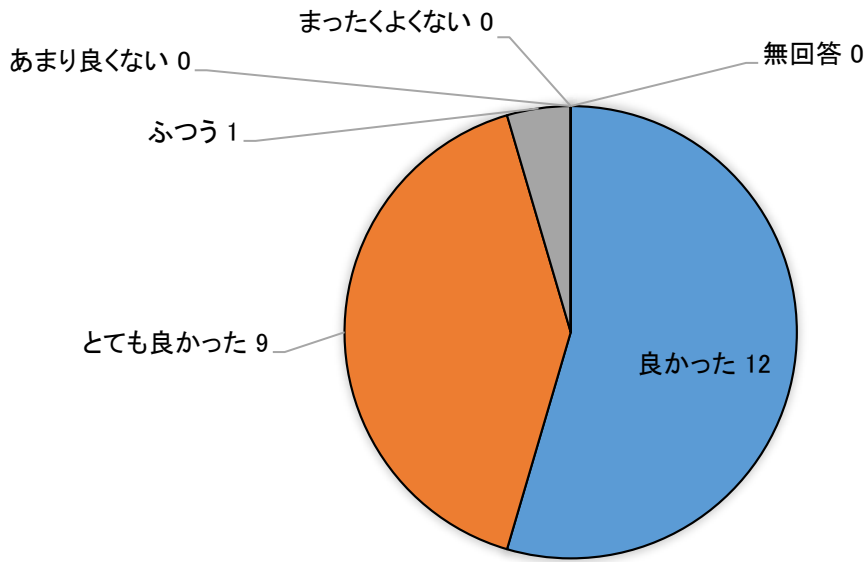
1.とても良かった 2.良かった 3.ふつう 4.あまり良くない 5.まったく良くない



②専門知識を学ぶ

「ボランティア概論」「自分らしく始めよう活動の種探し」「活動継続の秘訣」
「リーダーシップとフォローシップ」「船橋市社会福祉協議会概要」
「折り紙ボランティア活動の現場から」「市民協働の担い手・協働の本質」
「市民協働とボランティア」「視覚障害者にとっての地域社会」
「webの利活用(※休校により中止)」

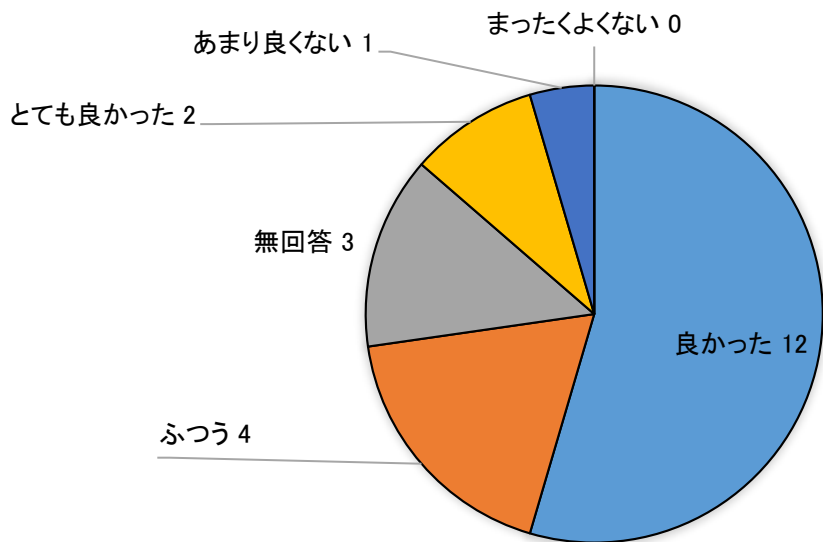
1.とても良かった 2.良かった 3.ふつう 4.あまり良くない 5.まったく良くない



③実習

「地域ゼミワークショップ」「自己理解ワークショップ」
「地区社会福祉協議会実習(※休校により中止)」
「ボランティア実習(※休校により中止)」

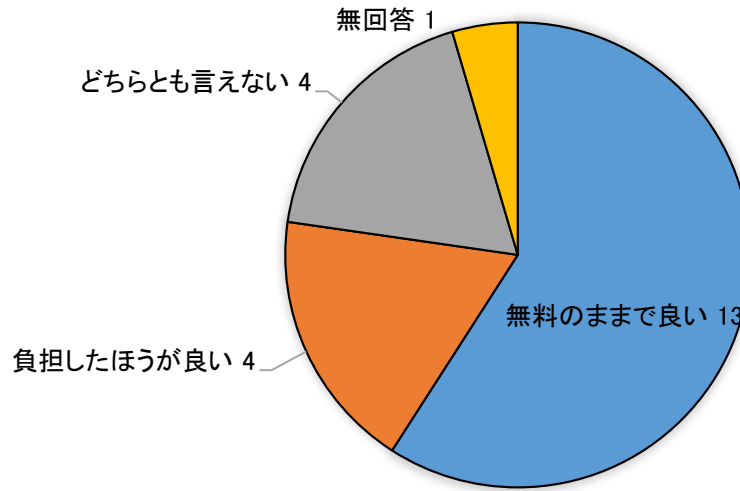
1.とても良かった 2.良かった 3.ふつう 4.あまり良くない 5.まったく良くない



問3 授業料について

いきいき学部では授業料を有料としておりますが、まちづくり学部は、修了後に地域活動を行うことが前提になっていることから無料となっております。まちづくり学部の授業料についてどうお考えでしょうか、次からお選びください。また、何かご意見がありましたらご記入ください。

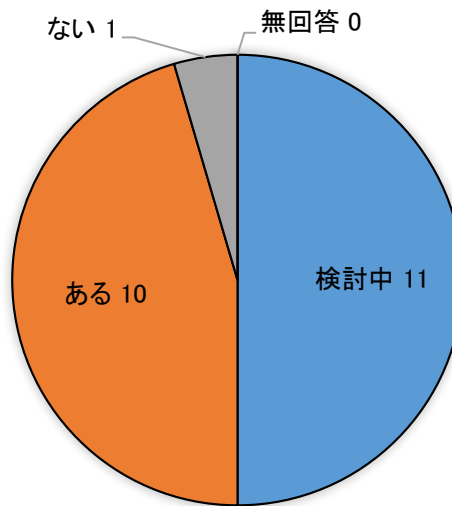
- ア. 無料のままで良い イ. 負担したほうが良い(年額〇〇円程度)
ウ. どちらともいえない



問4 修了後の活動について伺います。

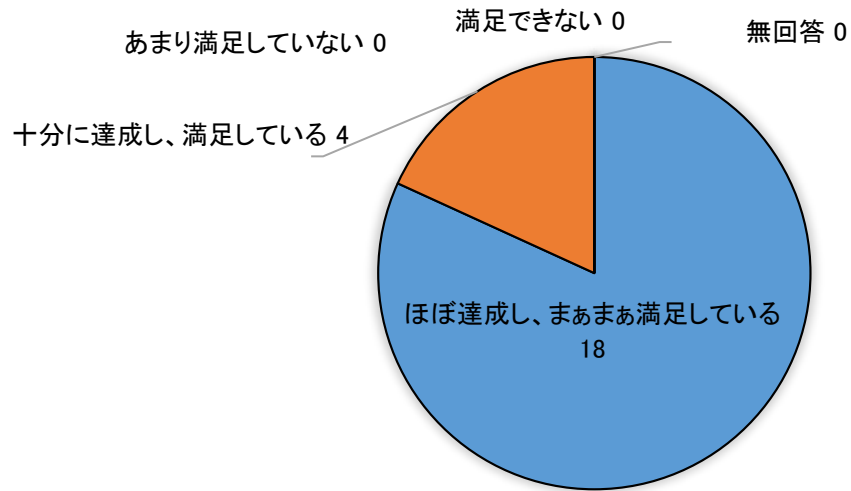
1) 活動予定の有無について、○をつけてください。

- ある ・ 検討中 ・ ない



問5 ふなばし市民大学校入学当初の期待や目標は、1年間の講義や活動を通して達成されましたか。□

- ア. 十分に達成し、満足している イ. ほぼ達成し、まあまあ満足している
ウ. あまり満足していない エ. 満足できない

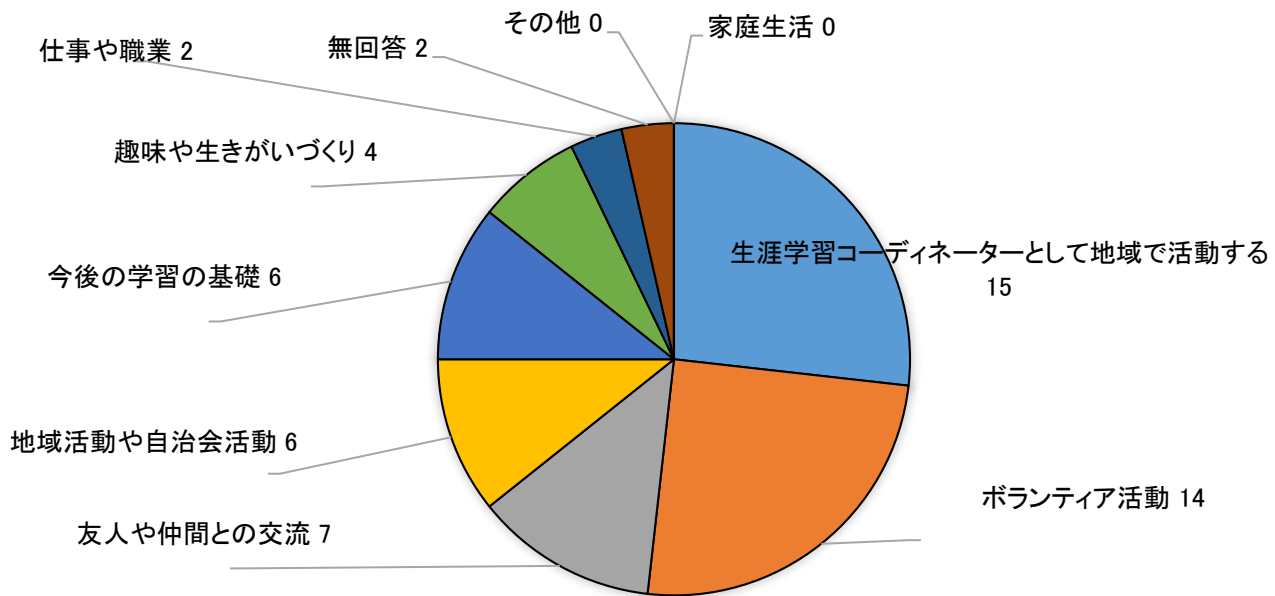


令和3年度ふなばし市民大学校まちづくり学部年度末アンケート結果

生涯学習コーディネーター養成学科(25/30人)

問1 まちづくり学部では、ふなばし市民大学校での学びを通して、地域活動ができる人材の育成を目指していますが、ふなばし市民大学校で学んだことを、今後、どのように活かしていきたいと考えていますか。
(複数可)

ア. 生涯学習コーディネーターとして地域で活動する イ. 仕事や職業
ウ. ボランティア活動 エ. 地域活動や自治会活動 オ. 趣味や生きがいづくり
カ. 友人や仲間との交流 キ. 今後の学習の基礎 ク. 家庭生活 ケ. その他()

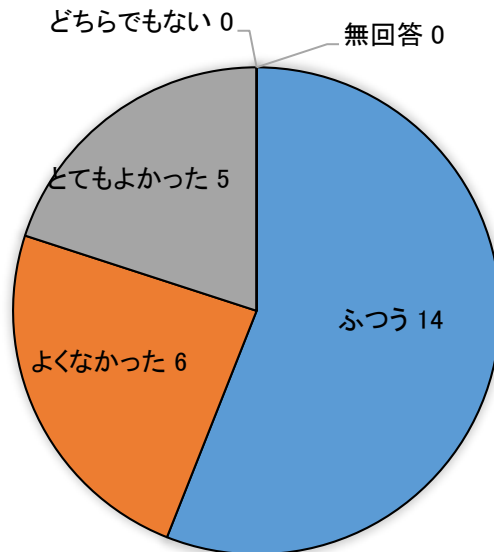


問2 今年度のカリキュラムの中で、テーマ(学習内容)について該当番号に○をおつけください。

①生涯学習の基礎力

・「生涯学習と社会教育」・「大人が学ぶ意義」・「船橋を知る」・「船橋の生涯学習を知る」
・「まちを知る」

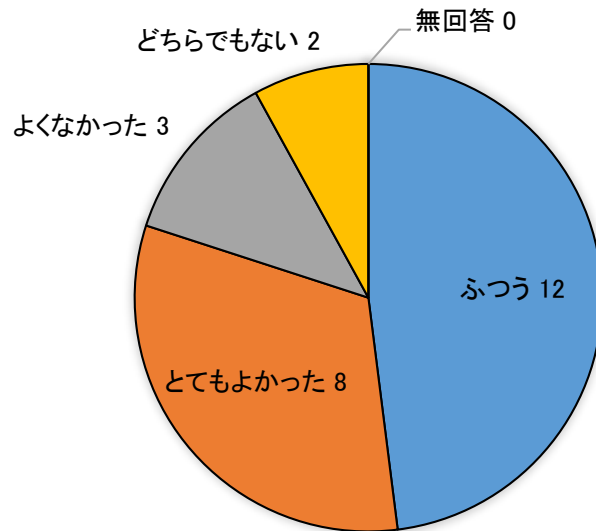
1.とても良かった 2.良かった 3.ふつう 4.あまり良くない 5.まったく良くない



②コーディネーターとしての基礎力

・「学習支援の技術と実践」・「人と人をつなぐ※臨時休校」・「社会的な課題と生涯学習※臨時休校」・
「地域における生涯学習支援の重要性と方法※臨時休校」・「他者を知る・関わる・自己をみつめる」

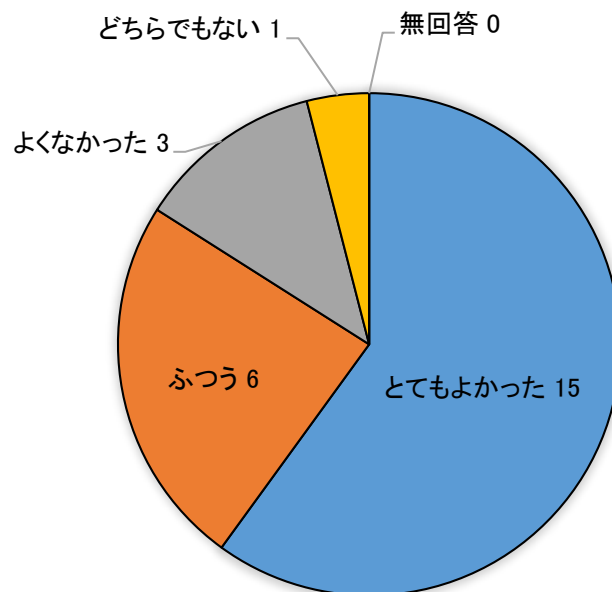
1.とても良かった 2.良かった 3.ふつう 4.あまり良くない 5.まったく良くない



③生涯学習の具体的な学習と課題

・「参加型学習とワークショップ」・「ワークショップとファシリテーション」・「船橋をテーマに講座を企画してみよう」・「生涯学習フェアを企画してみよう」

1.とても良かった 2.良かった 3.ふつう 4.あまり良くない 5.まったく良くない



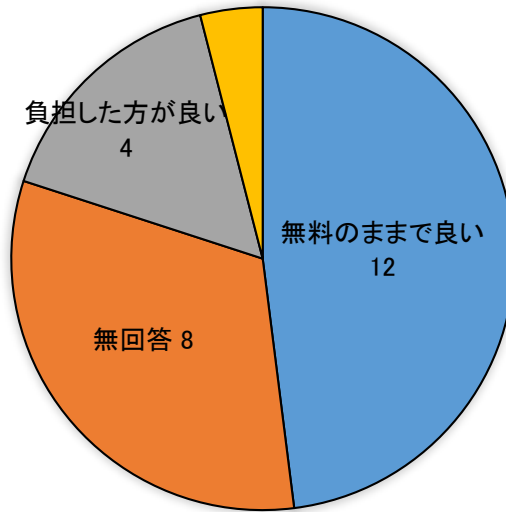
問3 授業料について

いきいき学部では授業料を有料としておりますが、まちづくり学部は、修了後に地域活動を行うことが前提になっていることから無料となっております。まちづくり学部の授業料についてどうお考えでしょうか、次からお選びください。また、何かご意見がありましたらご記入ください。

ア. 無料のままで良い
ウ. どちらともいえない

イ. 負担したほうが良い(年額〇〇円程度)

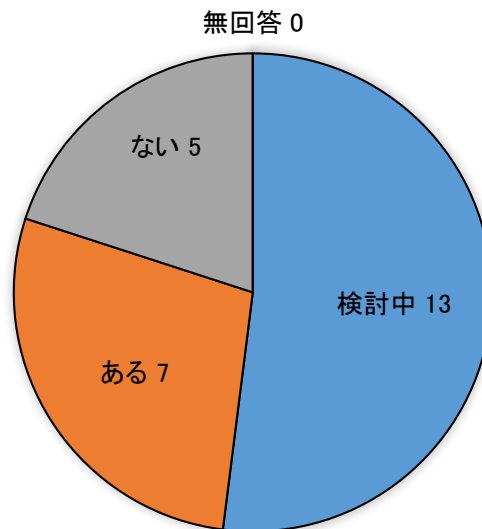
どちらとも言えな…



問4 修了後の活動について伺います。

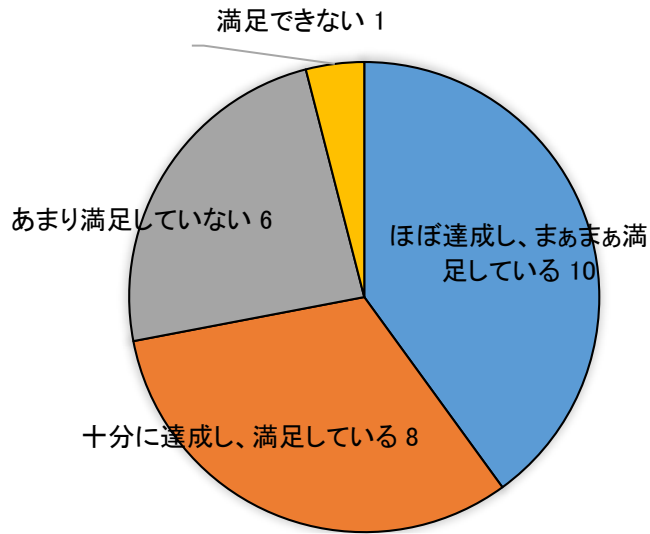
1)活動予定の有無について、○をつけてください。

ある ・ 検討中 ・ ない



問5 ふなばし市民大学校入学当初の期待や目標は、1年間の講義や活動を通して達成されましたか。□

- ア. 十分に達成し、満足している イ. ほぼ達成し、まあまあ満足している
ウ. あまり満足していない エ. 満足できない

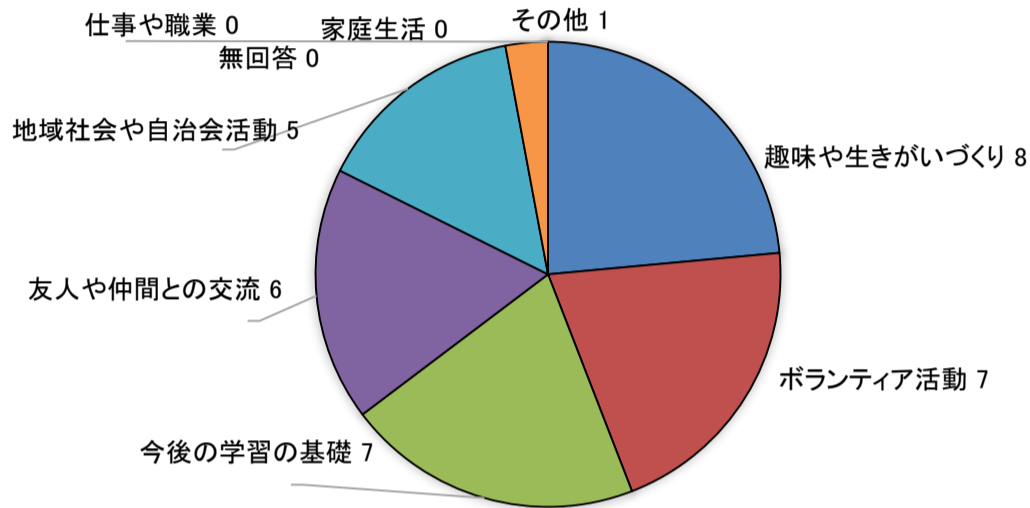


令和3年度ふなばし市民大学校まちづくり学部年度末アンケート結果

ふなばしマイスター学科(15/22人)

問1 まちづくり学部では、ふなばし市民大学校での学びを通して、地域活動ができる人材の育成を目指していますが、ふなばし市民大学校で学んだことを、今後、どのように活かしていきたいと考えていますか。
(複数可)

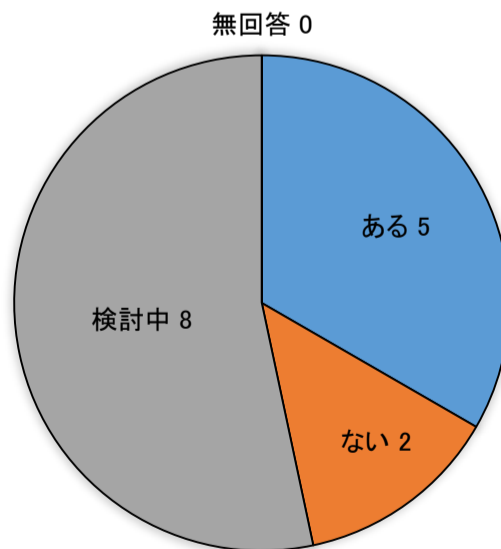
ア. ボランティア活動 イ. 地域活動.自治会活動 ウ. 仕事や職業 エ. 趣味や生きがいがづくり
オ. 友人や仲間との交流 カ. 今後の学習の基礎 キ. 家庭生活
ク. その他()



問2 修了後の活動について伺います。

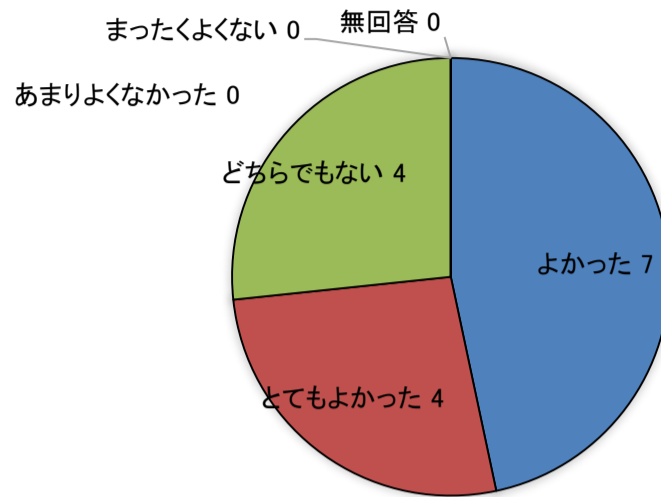
①活動予定の有無について、○をつけてください。

活動予定が 1. ある 2. ない 3. 検討中



問3 1年を通して行った研究報告書作成(研究テーマの設定・情報収集・報告書作成・発表)について、学習内容としていかがでしたか

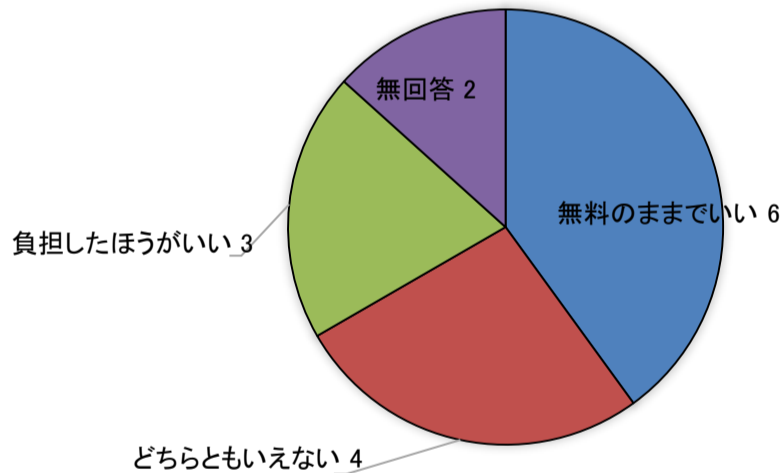
1. とても良かった 2. 良かった 3. どちらでもない 4. あまり良くない 5. まったく良くない



問4 授業料について

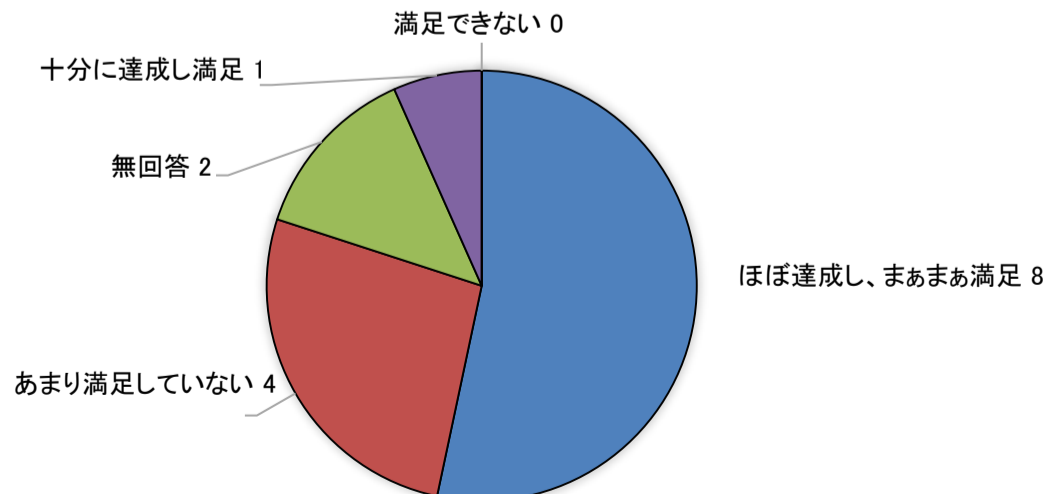
いきいき学部では授業料を有料としておりますが、まちづくり学部は、修了後に地域活動を行うことが前提になっていることから無料となっております。まちづくり学部の授業料についてどうお考えでしょうか、次からお選びください。また、何かご意見がありましたらご記入ください。

- ア. 無料のままが良い イ. 負担したほうが良い(年額〇〇円程度) ウ. どちらともいえない



問5 ふなばし市民大学校入学当初の期待や目標は、1年間の講義や活動を通して達成されましたか。

- ア. 十分に達成し、満足している イ. ほぼ達成し、まあまあ満足している ウ. あまり満足していない エ. 満足できない



令和4年度 ふなばし市民大学校在籍者数(追加募集含む全体)

4/30入学式で確定

単位:特段の明示がない限り(人)

	定員	申込者数			入学者数 (a)			在籍者数 (b)			在籍率 (b)/(a)	退学者	
		男	女	計	男	女	計	男	女	計			
まちづくり	ボランティア養成	30	12	8	20	12	7	19	12	7	19	100%	
	スポーツコミュニケーション	30	15	14	29	14	14	28	13	14	27	96%	1
	生涯学習コーディネーター養成	30	17	11	28	15	10	25	14	10	24	96%	1
	ふなばしマイスター	30	47	23	70	19	11	30	19	11	30	100%	
	学部計	120	91	56	147	60	42	102	58	42	100	98%	2
こきこき	くらしの教養1	30	17	12	29	11	10	21	11	10	21	100%	
	くらしの教養2	30	19	11	30	18	8	26	18	8	26	100%	
	こころとからだの健康1	30	12	22	34	10	18	28	10	17	27	96%	1
	こころとからだの健康2	30	9	26	35	7	20	27	6	20	26	96%	1
	パソコン1	25	13	19	32	11	14	25	11	14	25	100%	
	パソコン2	25	7	11	18	7	15	22	7	15	22	100%	
	パソコン3	25	11	18	29	10	14	24	10	14	24	100%	
	パソコン4	25	9	14	23	8	14	22	7	14	21	95%	1
	園芸1	25	22	17	39	14	11	25	14	11	25	100%	
	園芸2	25	8	29	37	5	20	25	5	20	25	100%	
学部計	270	127	179	306	101	144	245	99	143	242	99%	3	
特別	ライフデザイン	25	1	2	3	0	0	0	0	0	0		
合計		415	219	237	456	161	186	347	157	185	342	99%	5

令和4年7月31日 現在

※申込者数・・・令和4年度当初募集417人、2次募集39人、合計456人

令和4年度 ふなばし市民大学校入学者(年代分布)(追加募集含む全体)

単位:特段の明示がない限り(人)

	定員	入学者数			最年少	最年長	平均年齢	18~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80~89歳	合計	
		計	男	女												
まちづくり	ボランティア養成	30	19	12	7	51	82	66.7	0	0	0	3	8	7	1	19
	スポーツコミュニケーション	30	28	14	14	21	78	59.3	2	1	3	4	9	9	0	28
	生涯学習コーディネーター養成	30	25	15	10	22	80	62.3	1	0	2	3	13	5	1	25
	ふなばしマイスター	30	30	19	11	20	78	66.3	1	0	1	1	15	12	0	30
学部計		120	102	60	42	20	82	63.5	4	1	6	11	45	33	2	102
いきいき	くらしの教養1	30	21	11	10	63	81	71.3	0	0	0	0	7	13	1	21
	くらしの教養2	30	26	18	8	55	86	72.2	0	0	0	2	6	15	3	26
	こころとからだの健康1	30	28	10	18	41	86	68.7	0	0	2	1	8	16	1	28
	こころとからだの健康2	30	27	7	20	58	78	69.8	0	0	0	1	15	11	0	27
	パソコン1	25	25	11	14	64	84	73.4	0	0	0	0	7	14	1	25
	パソコン2	25	22	7	15	50	79	68.7	0	0	0	3	6	13	0	22
	パソコン3	25	24	10	14	39	80	68.3	0	1	1	1	7	13	1	24
	パソコン4	25	22	8	14	50	86	69.6	0	0	0	2	9	9	2	22
	園芸1	25	25	14	11	53	84	68.9	0	0	0	2	11	11	1	25
	園芸2	25	25	5	20	41	78	66.4	0	0	2	3	7	13	0	25
学部計		270	245	101	144	39	86	69.7	0	1	5	15	83	128	13	245
特別	ライフデザイン	25	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計		415	347	161	186	20	86	67.9	4	2	11	26	128	161	15	347

令和4年4月30日 現在(4/30入学式で確定)

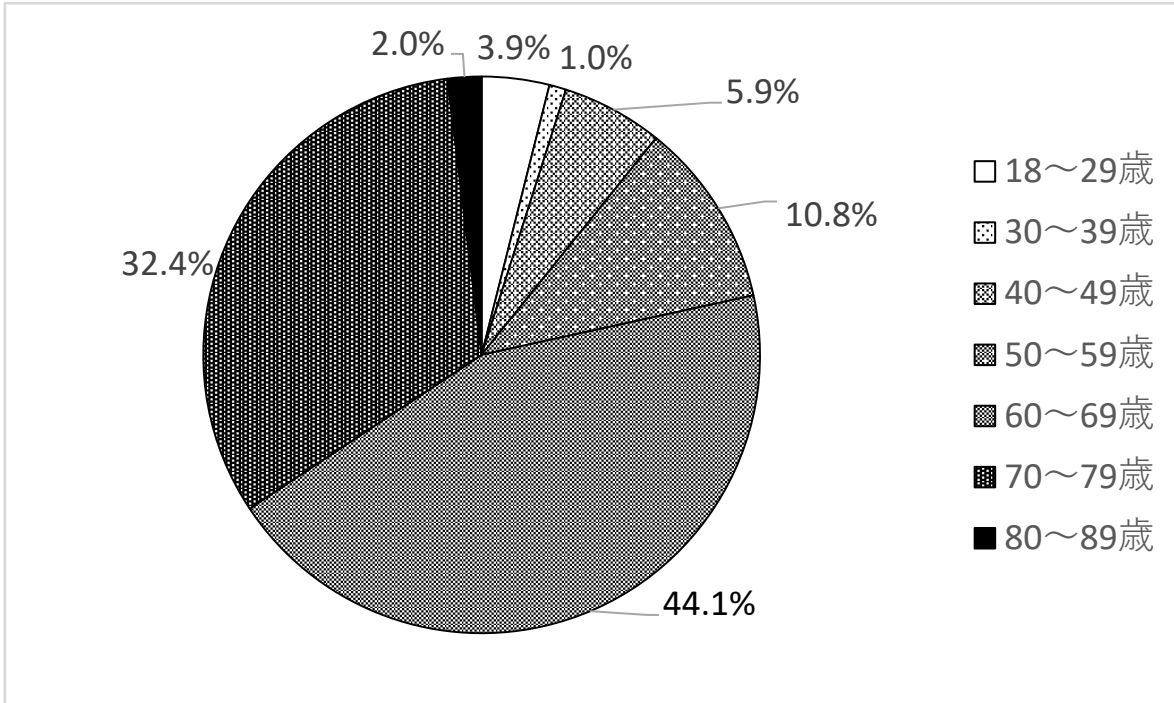
○平均年齢・割合は小数点第2位を四捨五入

○学生の年齢は令和4年4月1日時点

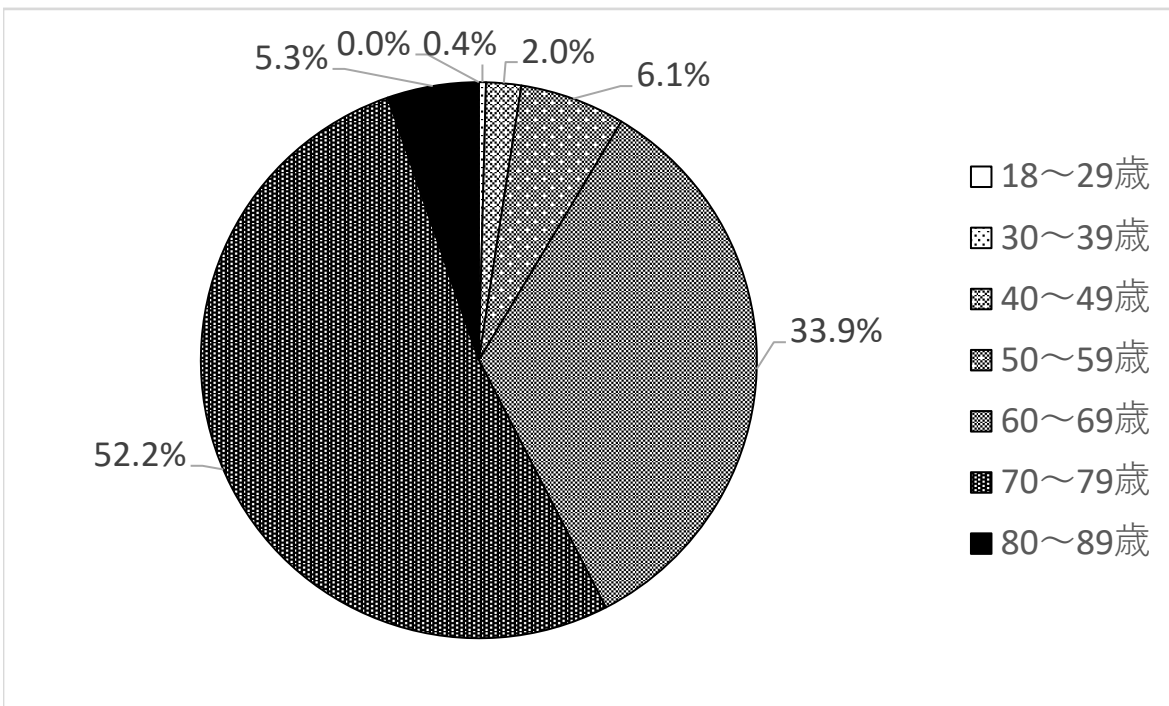
合計から見た割合	60歳以上	87.6%
	65歳以上	77.2%
	70歳以上	50.7%

学部ごとの年代分布(割合)

まちづくり学部



いきいき学部

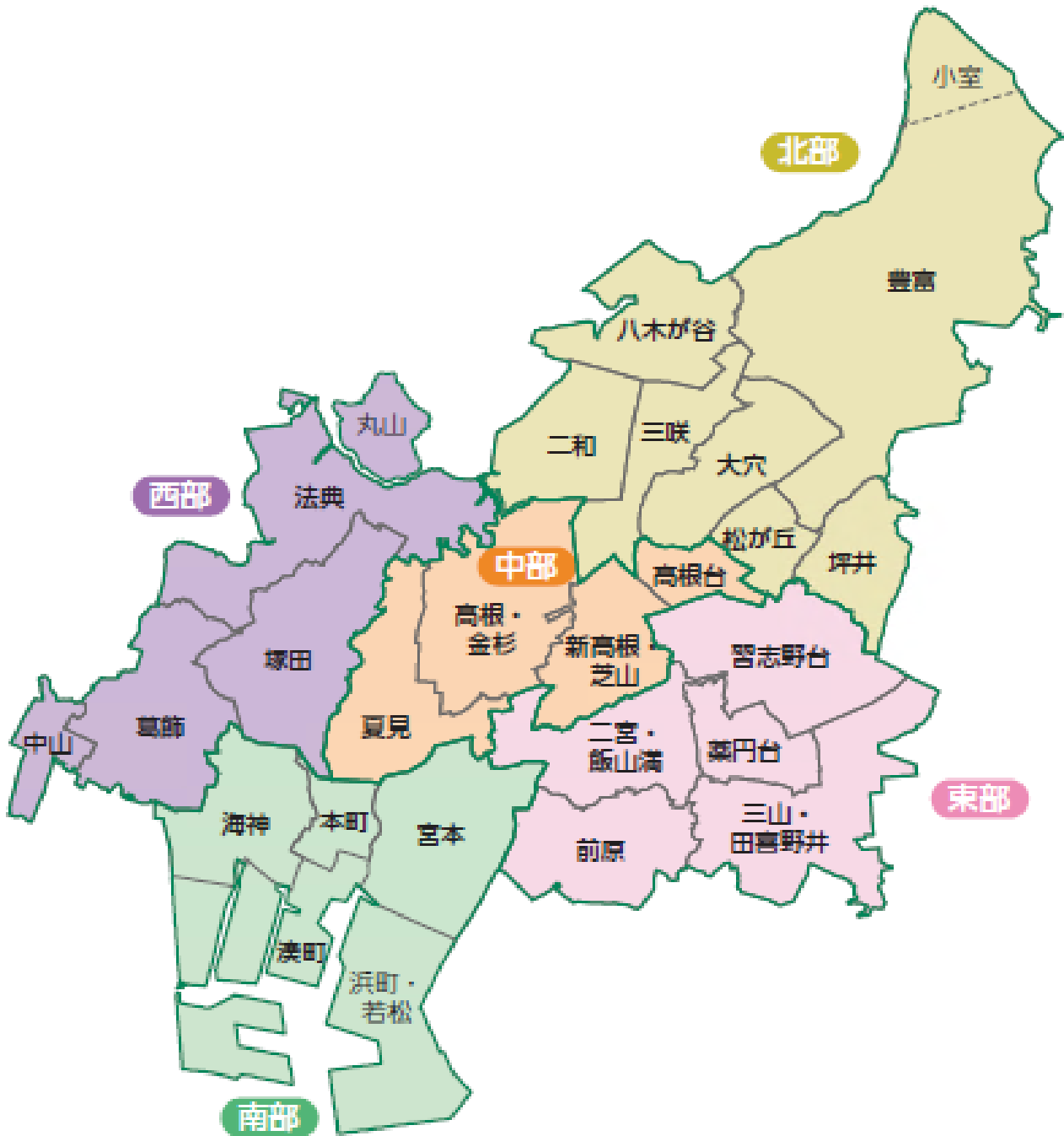


※四捨五入の関係でいずれも合計は100%となりません。

町丁名	人数	町丁名	人数	町丁名	人数	町丁名	人数	町丁名	人数
旭町1	1	葛飾町2	0	咲が丘2	0	坪井西2	2	西習志野2	0
旭町2	1	金杉1	0	咲が丘3	1	坪井東1	2	西習志野3	6
旭町3	0	金杉2	1	咲が丘4	0	坪井東2	0	西習志野4	1
旭町4	0	金杉3	0	潮見町	0	坪井東3	1	西船1	1
旭町5	1	金杉4	0	芝山1	3	坪井東4	0	西船2	2
旭町6	1	金杉5	0	芝山2	1	坪井東5	1	西船3	0
東町	1	金杉6	2	芝山3	1	坪井東6	0	西船4	0
市場1	0	金杉7	2	芝山4	1	豊富町	0	西船5	0
市場2	2	金杉8	0	芝山5	0	中野木1	1	西船6	2
市場3	1	金杉9	0	芝山6	1	中野木2	1	西船7	3
市場4	3	金杉台1	0	芝山7	4	夏見1	2	二宮1	3
市場5	0	金杉台2	0	新高根1	1	夏見2	2	二宮2	1
印内1	0	金杉町	0	新高根2	0	夏見3	2	飯山満町1	0
印内2	1	金堀町	0	新高根3	0	夏見4	3	飯山満町2	6
印内3	1	上山町1	3	新高根4	1	夏見5	1	飯山満町3	7
印内町	0	上山町2	1	新高根5	0	夏見6	3	浜町1	2
大穴北1	0	上山町3	1	新高根6	0	夏見7	0	浜町2	1
大穴北2	3	北本町1	6	神保町	0	夏見台1	2	浜町3	0
大穴北3	2	北本町2	7	鈴身町	0	夏見台2	0	東中山1	0
大穴北4	1	行田1	3	駿河台1	2	夏見台3	0	東中山2	1
大穴北5	0	行田2	1	駿河台2	2	夏見台4	2	東船橋1	0
大穴北6	0	行田3	2	高瀬町	0	夏見台5	1	東船橋2	0
大穴北7	0	行田町	0	高根台1	1	夏見台6	0	東船橋3	4
大穴北8	1	楠が山町	0	高根台2	1	夏見町2	0	東船橋4	1
大穴町	0	車方町	0	高根台3	2	七林町	2	東船橋5	1
大穴南1	1	高野台1	0	高根台4	2	習志野1	0	東船橋6	0
大穴南2	1	高野台2	0	高根台5	1	習志野2	0	東船橋7	2
大穴南3	1	高野台3	1	高根台6	1	習志野3	0	日の出1	0
大穴南4	2	高野台4	0	高根台7	0	習志野4	0	日の出2	0
大穴南5	1	高野台5	0	高根町	0	習志野5	1	藤原1	2
大神保町	0	古作1	0	滝台1	0	習志野台1	0	藤原2	0
海神1	0	古作2	0	滝台2	0	習志野台2	1	藤原3	4
海神2	3	古作3	1	滝台町	0	習志野台3	1	藤原4	0
海神3	5	古作4	0	田喜野井1	1	習志野台4	3	藤原5	0
海神4	1	古作町	0	田喜野井2	2	習志野台5	1	藤原6	0
海神5	2	小野田町	0	田喜野井3	0	習志野台6	4	藤原7	1
海神6	1	小室町	2	田喜野井4	1	習志野台7	0	藤原8	1
海神町2	0	米ヶ崎町	0	田喜野井5	0	習志野台8	1	二子町	2
海神町3	0	古和釜町	1	田喜野井6	2	西浦1	0	二和西1	4
海神町西1	0	栄町1	0	田喜野井7	0	西浦2	0	二和西2	0
海神町東1	0	栄町2	0	坪井町	1	西浦3	0	二和西3	1
海神町南1	2	咲が丘1	2	坪井西1	0	西習志野1	3	二和西4	0

入学者数一覧(町丁別)

町丁名	人数	町丁名	人数	町丁名	人数
二和西5	1	丸山2	2	宮本3	0
二和西6	0	丸山3	3	宮本4	1
二和東1	0	丸山4	0	宮本5	0
二和東2	0	丸山5	1	宮本6	2
二和東3	3	三咲1	1	宮本7	5
二和東4	1	三咲2	0	宮本8	3
二和東5	0	三咲3	0	宮本9	0
二和東6	5	三咲4	0	本中山1	0
本郷町	3	三咲5	2	本中山2	2
本町1	0	三咲6	1	本中山3	0
本町2	2	三咲7	0	本中山4	2
本町3	3	三咲8	0	本中山5	0
本町4	1	三咲9	0	本中山6	0
本町5	4	三咲町	0	本中山7	0
本町6	1	緑台1	0	八木が谷1	0
本町7	3	緑台2	1	八木が谷2	2
前貝塚町	6	湊町1	3	八木が谷3	1
前原西1	5	湊町2	4	八木が谷4	0
前原西2	0	湊町3	1	八木が谷5	0
前原西3	0	南海神1	0	八木が谷町	0
前原西4	5	南海神2	0	薬円台1	2
前原西5	1	南本町	1	薬円台2	0
前原西6	2	南三咲1	0	薬円台3	1
前原西7	1	南三咲2	1	薬円台4	0
前原西8	0	南三咲3	2	薬円台5	1
前原東1	2	南三咲4	1	薬円台6	2
前原東2	1	みやぎ台1	0	薬園台町1	0
前原東3	1	みやぎ台2	0	山手1	2
前原東4	0	みやぎ台3	0	山手2	4
前原東5	2	みやぎ台4	0	山手3	1
前原東6	5	三山1	0	山野町	3
馬込町	1	三山2	1	若松1	0
馬込西1	0	三山3	0	若松2	2
馬込西2	0	三山4	0	若松3	0
馬込西3	0	三山5	3		
松が丘1	5	三山6	0		
松が丘2	0	三山7	0		
松が丘3	1	三山8	2		
松が丘4	1	三山9	0		
松が丘5	0	宮本1	1		
丸山1	2	宮本2	1		
				船橋市計	347



令和4年度入学者			割合の差(a-b)	船橋市の行政ブロック別人口		
ブロック	人数(人)	割合(a)		ブロック	人数(人)	割合(b)
中部	45	12.97%	0.02%	中部	83,577	12.95%
東部	86	24.78%	-2.11%	東部	173,591	26.89%
西部	82	23.63%	-0.86%	西部	158,076	24.49%
南部	74	21.33%	2.55%	南部	121,191	18.78%
北部	60	17.29%	0.40%	北部	109,015	16.89%
全地域	347	100.00%		全地域	645,450	100.00%

※令和3年4月1日住民基本台帳人口より

市民スマホコンシェルジュ養成講座の実施について（報告）

1 事業の目的

スマートフォンの操作に悩みを持つ人を地域でサポートする「市民スマホコンシェルジュ」を養成することで、スマートフォンの活用について地域でアドバイスできる人を増やし、地域課題となっている市民のデジタルデバイド解消を目指す。

※デジタルデバイド…情報通信技術を利用できる人と利用できない人との間に生じる格差

2 日時・内容：

5月27日（金）	スマホコンシェルジュとして活動するうえでのポイント、対応時のマナー
6月1日（水）	シニア世代の特性・伝え方のポイント、端末の知識
6月3日（金）	ロールプレイング（よくある相談事例①）
6月8日（水）	ロールプレイング（よくある相談事例②）
6月10日（金）	講座の振り返り、筆記試験・実技試験

※いずれも午後1時～5時

3 対象：市内在住・在勤・在学の18歳以上

4 講師：ソフトバンク株式会社

5 費用：無料

6 定員：20名

7 申込：20名（申し込み後、2名キャンセルあり）

8 参加者数：

1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
18名	15名	16名	15名	16名

9 修了者数：16名

40歳代	50歳代	60歳代	70歳代
3	2	6	5

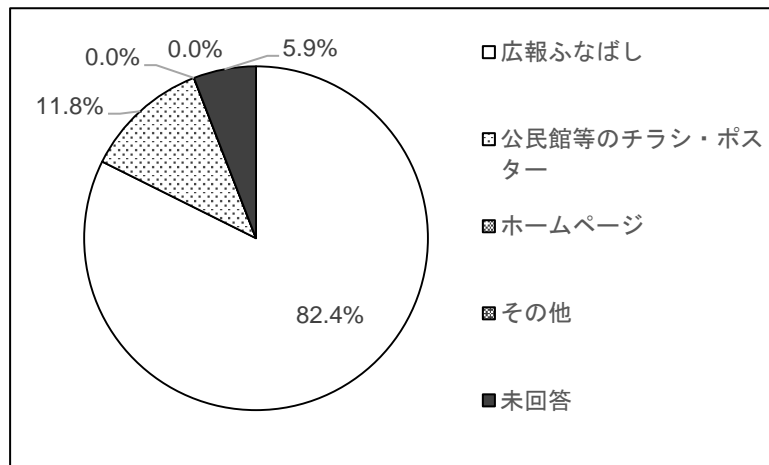
10 講座後の活動先

- ・地域のコミュニティーで活躍…各自
- ・公民館のデジタルデバインド対策講座でのボランティア…16名登録
- ・生涯学習サポート事業への登録…3名登録
(何かを学びたいと思っている人と自分の技能や知識をボランティアとして活かしたいと思っている人を結ぶ事業)

市民スマホコンシェルジュ養成講座 アンケート結果

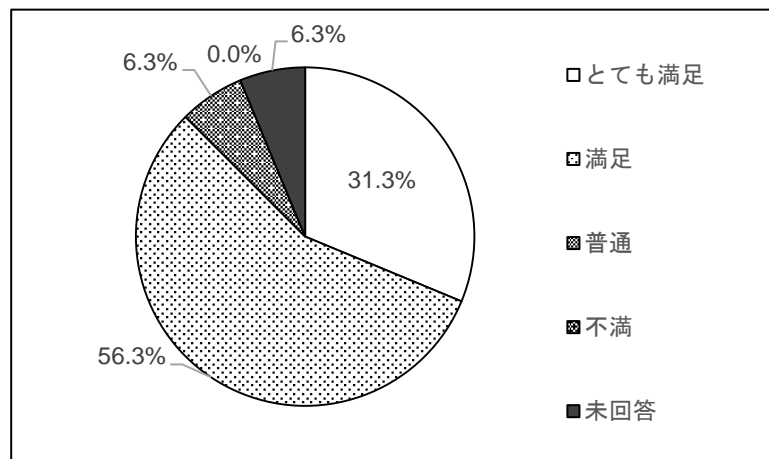
1. この講座を何で知りましたか。(複数回答可)

広報ふなばし	14
公民館等のチラシ・ポスター	2
ホームページ	0
その他	0
未回答	1



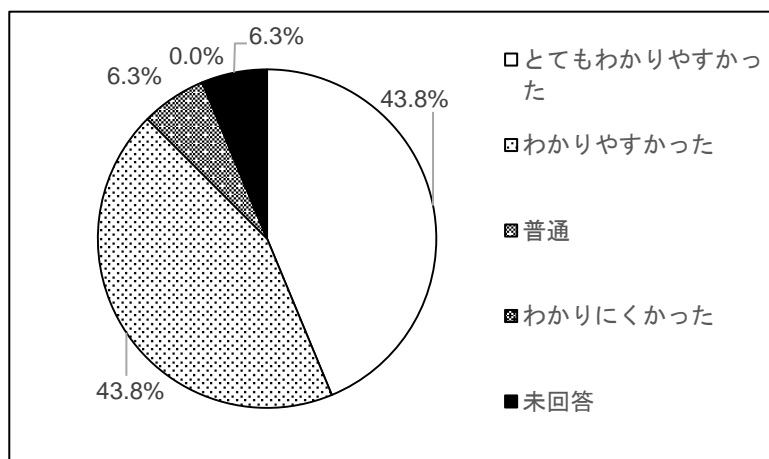
2. 本講座の満足度を教えてください。

とても満足	5
満足	9
普通	1
不満	0
未回答	1



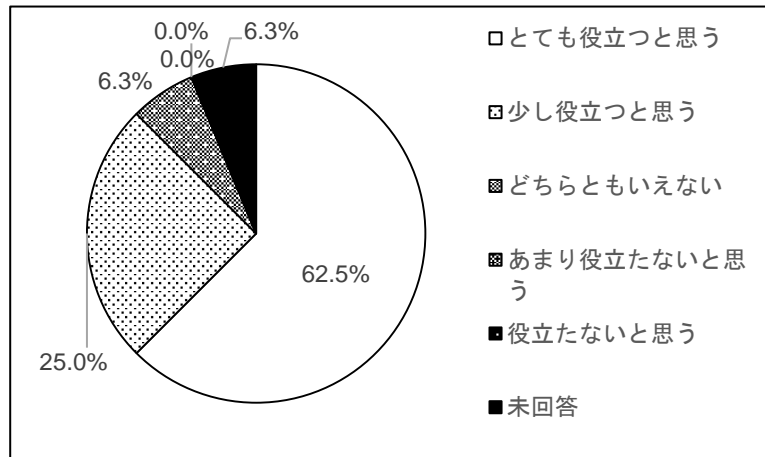
3. 本講座の理解度を教えてください。

とてもわかりやすかった	7
わかりやすかった	7
普通	1
わかりにくかった	0
未回答	1



4. 講座の内容は今後の活動に役立ちそうですか。

とても役立つと思う	10
少し役立つと思う	4
どちらともいえない	1
あまり役立たないと思う	0
役立たないと思う	0
未回答	1



5. 本講座の内容をどのような場面で活かしていきたいですか。(複数回答可)

ボランティア活動	12
家族・親族	7
友人	5
町会・自治会	5
近所の人	4
クラブ・サークル活動	4
職場・学校	2
その他	0
未回答	1

